

2022年度
日本赤十字看護大学
教育評価・学生生活調査報告書

2024/1/31 更新版

本調査の概要

■ 調査テーマ : 教育評価・学生生活調査

■ 調査目的

1. 教育評価

カリキュラムおよび学生への学習効果について学生からの評価を得て、実態を把握するとともに教育評価の基礎資料とする。

2. 学生生活調査

学生生活全体に関する実態を把握するとともに大学としての支援を検討する資料とする。

■ 対象と抽出方法

2022年度に在籍していた両学部の学生。看護学部：2022年度1年生～4年生（編入生含む）

さいたま看護学部：2022年度1年生～3年生

■ 調査方法・対象

①自記式質問紙調査：看護学部4年生

②WEB調査（Microsoft Forms）：看護学部1～3年生（編入生含む）、さいたま看護学部1～3年生

■ 調査時期

2022年度看護学部4年生 : 2022年12月

2022年度看護学部1～3年生 : 2023年4月ガイダンス期間

2022年度さいたま看護学部1～3年生 : 2023年4月ガイダンス期間

■ 方法

本調査は2022年度に1年生～4年生であった学部生（編入生を含む）を対象に実施した。

1. 看護学部

・1年生～3年生（編入3年生含む）

2023年度の4月ガイダンス期間に時間をとり、2022年度を振り返ってもらいながらMicrosoft FormsによるWEB調査を実施した。

・4年生（編入4年生含む）

2022年度後期の必修授業後に時間をとり、紙媒体の質問紙を配付して回答してもらった。

2. さいたま看護学部

・1年生～3年生

2023年度の4月ガイダンス期間に時間をとり、2022年度を振り返ってもらいながらMicrosoft FormsによるWEB調査を実施した。

■ 調査項目

調査内容は、A. 教育等に関する調査、B. 学生生活全般に関する調査で構成される。

A. 教育等に関する調査

今年度からWEBでの調査に一部移行した。その際、Bに関する項目と重複するものなどの見直しを行った。それにより項目数に若干のずれが生じているが全体としての内容に大きな変更はない。今年度は移行年度であったため、4年生は昨年までを踏

襲した項目数となり、それ以外の学年は WEB 以降による修正版に基づく項目数となった。それぞれの項目数については、以下の表で示した通りである。

表 I. 教育等に関する調査 項目内訳

2022 年度在学生	教育等評価調査 総項目数	身に着けた能力の 項目	カリキュラムに関する項目	満足度に関する 項目
看護学部 4 年生 (紙)	52	25	10	17
看護学部 1～3 年生 (web)	66	25	10	31
さいたま看護学部 1～3 年生 (web)	68	27	10	31

B. 学生生活全般に関する調査 47 項目

両学部 1～3 年生への内訳：住居、収入、支出、アルバイト、課外活動、睡眠時間、学修時間、勉強の仕方、通学時間、食生活、悩みや不安、大学生活について、卒業後の進路、等。

看護学部 4 年生への内訳：住居、通学時間、アルバイト、睡眠時間、課外活動、学修時間、勉強の仕方、奨学金、悩みや不安、等。

学生生活の質問に関して、4 年生が回答した紙媒体の自記式質問票には、WEB 調査で実施された質問項目が含まれていないものがある。その場合には、脚注で 4 年生の回答が含まれていないことを明記する。

■ 分析方法

全調査項目のうち、大学補助金に関連する「教育の質に係る客観的指標調査」、「私立大学改革総合支援事業タイプ 1」に相当する項目を中心に、A. 教育等に関する調査より 20 項目、B. 学生生活全般より 10 項目、計 30 項目を抽出し、学部別（看護学部、さいたま看護学部）、学年別にとりまとめ、設問毎に度数分布表を作成した。

なお、さいたま看護学部は 2020 年設置のため、調査実施時に 4 年生は在籍しておらず、分析に含まれていない。

■ 回答数

調査対象である両学部学生総数 844 名（看護学部 581 名、さいたま看護学部 263 名）中、計 658 名（看護学部 433 名、さいたま看護学部 225 名）（77.96%）が調査に回答した。学部別、学年別の回答者数の詳細は、以下の通りである。

学年	看護学部		さいたま看護学部	
	人数	割合	人数	割合
1 年生	127 名	84.7%	60 名	68.2%
2 年生	85 名	63.0%	86 名	95.6%
3 年生+編入生	105 名 (うち編入生 5 名)	69.5%	79 名	90.8%
4 年生+編入生	116 名 (うち編入生 3 名)	78.9%	—	—
計	433 名		225 名	

■ 本調査の分析・図表の作成は、Academic Research Support (ARS) に業務提携委託して実施した。

●目次●

A 教育等に関する調査.....	6
1 現時点であなたが身につけている能力.....	6
1-1 一人ひとりの人間を総合的に理解することができる.....	6
1-2 異なる文化、価値観を持つ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度を持つことができる.....	7
1-3 一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる.....	7
1-4 看護を受ける人の成長発達や生活の場に応じた看護に必要な知識・技術を用い、実践することができる.....	8
1-5 看護を受ける人の持つ力を活かして実践することができる.....	8
1-6 健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を用い、実践することができる.....	9
1-7 自らが設定した諸課題の情報を適切に収集し、分析することができる.....	9
1-8 専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる.....	10
1-9 国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる.....	10
2 本学のカリキュラムに対するあなたの考え.....	11
2-1 高等学校での学習を補ったり、大学での学習へとつないでいくことを考えたカリキュラムである.....	11
2-2 医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである.....	12
2-3 エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである.....	12
2-4 さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである.....	13
2-5 国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力を育成するようなカリキュラムである.....	13
2-6 看護職（保健師・看護師）に共通する地域社会（コミュニティ）の中で連携して実践していくための能力を育成するようなカリキュラムである.....	14
3 学生生活における満足度.....	15
3-1 学問分野の専門家として優れた教員が多い.....	15
3-2 学生担当教員による支援に満足している／クラス担当教員による支援に満足している.....	15
3-3 全般的に学生生活に満足している.....	16
3-4 本学に入学してよかったと思う.....	16
3-5 自分の成長を実感している.....	17
B 学生生活全般に関する調査.....	18
1-1 現在、住んでいる住居の種類はどれですか.....	18
1-2 アルバイトによる収入.....	18
1-3 アルバイトの目的はなんですか.....	19
1-4 あなたは、現在、課外活動（学内・学外）に参加していますか.....	20
1-5 普段時（実習がない期間）の学習時間（看護専門科目）.....	20
1-6 「看護専門科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分～1時間未満」と回答した学生への質問です。その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください.....	21
1-7 普段時（実習がない期間）の学習時間（基礎教養科目）.....	22
1-8 「基礎教養科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分～1時間未満」と回答した学生への質問です。その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください.....	22

1-9 実習がある期間の学習時間	23
1-10 あなたは授業をよく理解するために、どのような勉強の仕方をしていますか。該当する項目全てをチェックしてください。(看護学部 / 看護学部4年生(実習時) / さいたま看護学部)	24

附録

4年生用(自記式)※看護学部のみ

- ・教育評価アンケート
 - ・学生生活と学修状況に関するアンケート
- 1年生～3年生用 (WEB 調査(Microsoft Forms))
- ・令和4(2022)年度 教育評価・学生生活 調査 (看護学部)
 - ・令和4(2022)年度 教育評価・学生生活 調査 (さいたま看護学部)

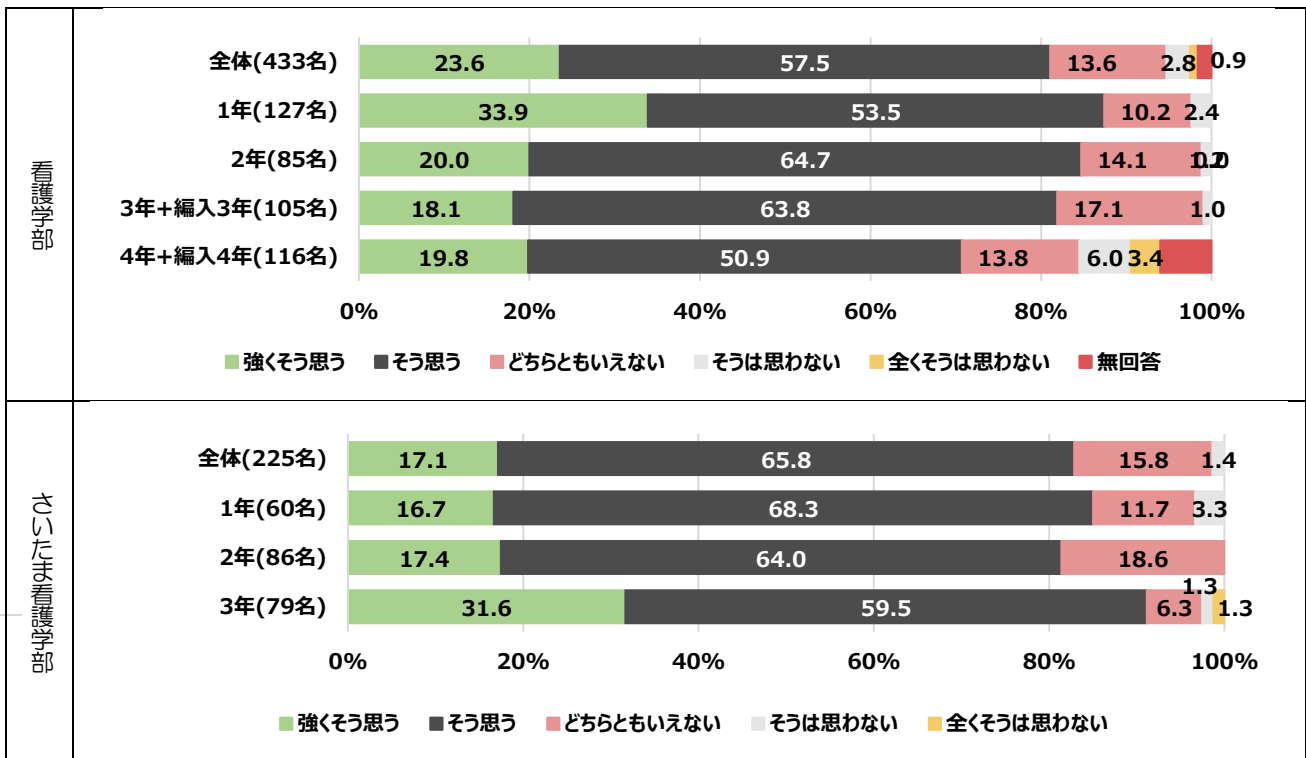
A 教育等に関する調査

1 現時点であなたが身につけている能力

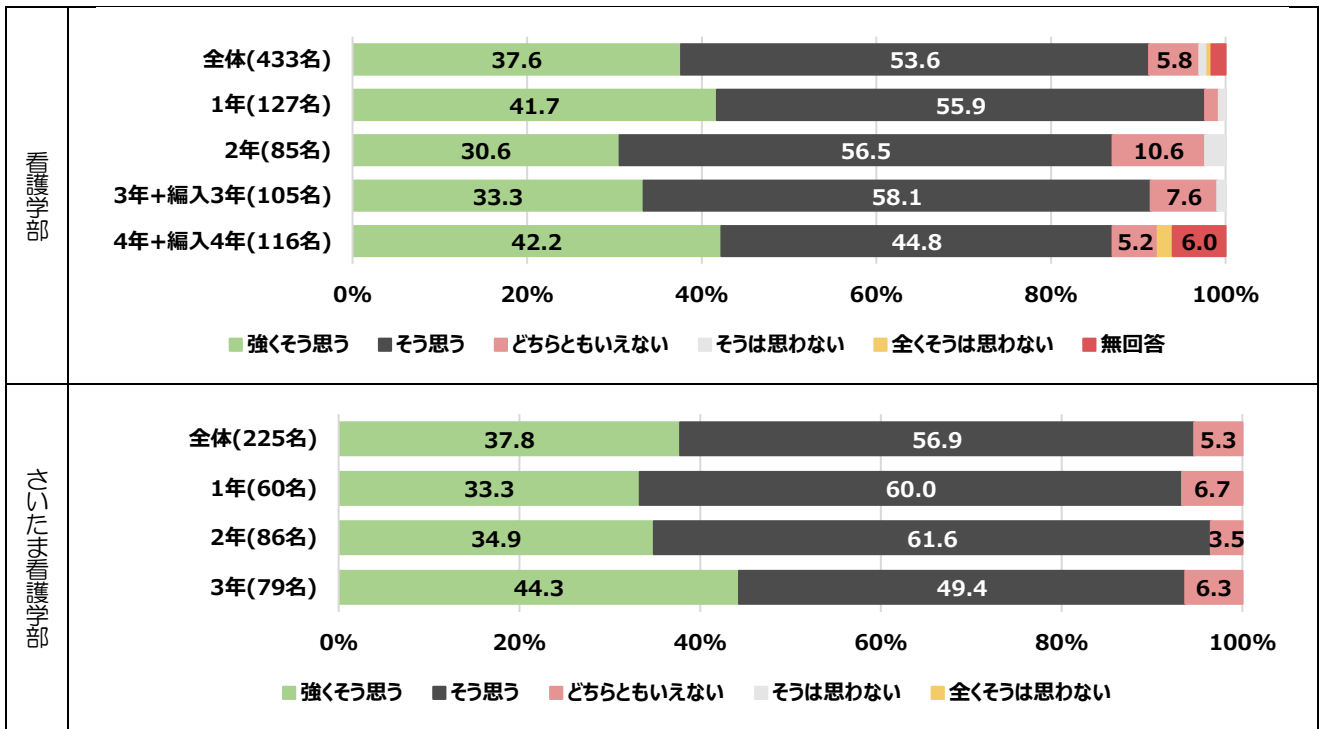
- ✓ 「一人ひとりの人間を総合的に理解することができる」への回答は全体の約8割が「そう思う」「強くそう思う」と肯定的であった。「強くそう思う」割合は、看護学部1年生とさいたま看護学部3年生で割合が高い傾向がみてとれた(1-1)。
- ✓ 「一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる」への回答は全体の約9割が「そう思う」「強くそう思う」と肯定的であった。「強くそう思う」割合は、看護学部1年生で最も高いのに対し、さいたま看護学部1年生では、その割合は最も低かった(1-3)。
- ✓ 看護を受ける人の「成長発達に応じた看護」「潜在能力を活かす看護」「健康レベルに応じた看護」の実践に関する回答は、全体として約8~9割が「そう思う」「強くそう思う」と肯定的に回答していた。しかし、看護学部4年生で「そう思う」「強くそう思う」と回答したものは約6~7割であり、他の学年に比べて少ない傾向があった(1-4、1-5、1-6)。これは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミックの感染拡大を受け、臨地実習が中止となり実践を通じての学習機会が得にくかったことが影響していると考えられる。
- ✓ 「国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる」に関しては、看護学部4年生は「そう思う」「強くそう思う」と肯定的に回答した割合が他学年と比較して低かった(1-9)。この結果も、COVID-19の感染状況下でオンライン講義が主流となり、学生生活や学生同士、教師との関係、大学の風土や伝統といった、学生の知的・精神的成長を促す場や機会が得にくかったことが影響していると考えられる。

現時点であなたが以下の項目の能力を身につけているかについて、回答してください。

1-1 一人ひとりの人間を総合的に理解することができる

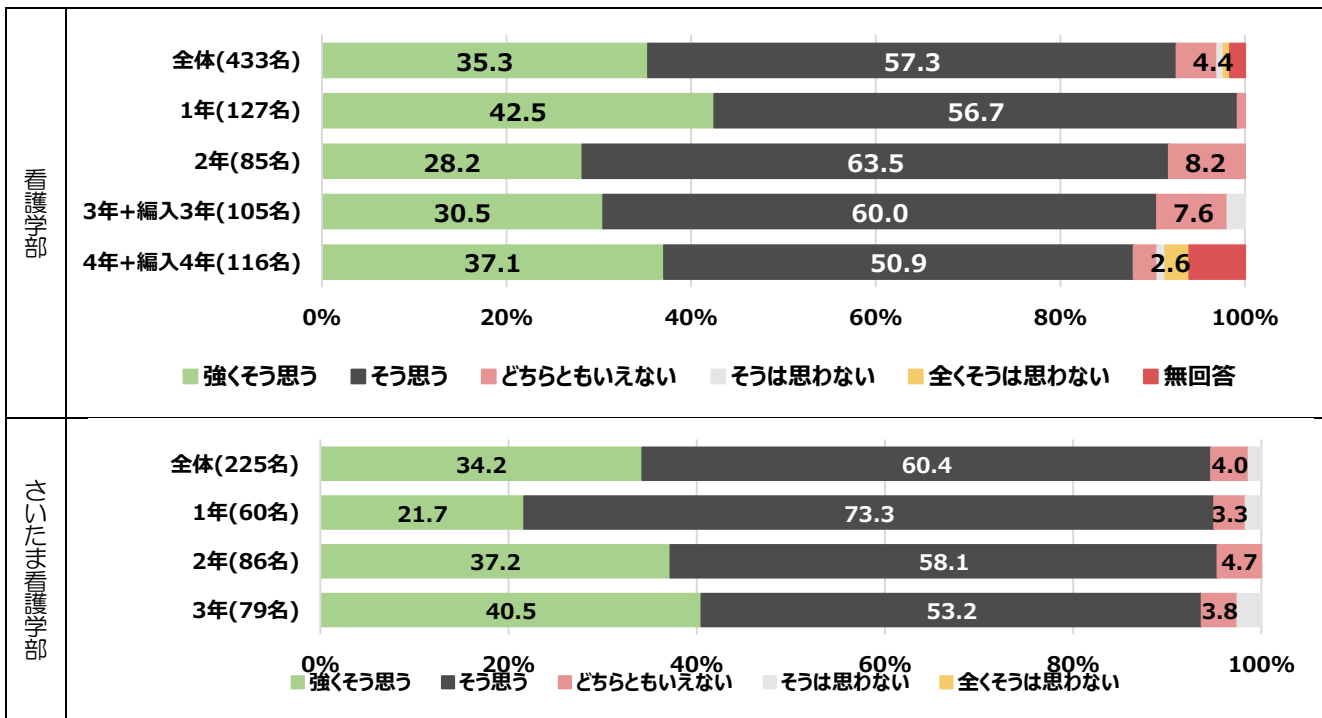


1-2 異なる文化、価値観を持つ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度を持つことができる。

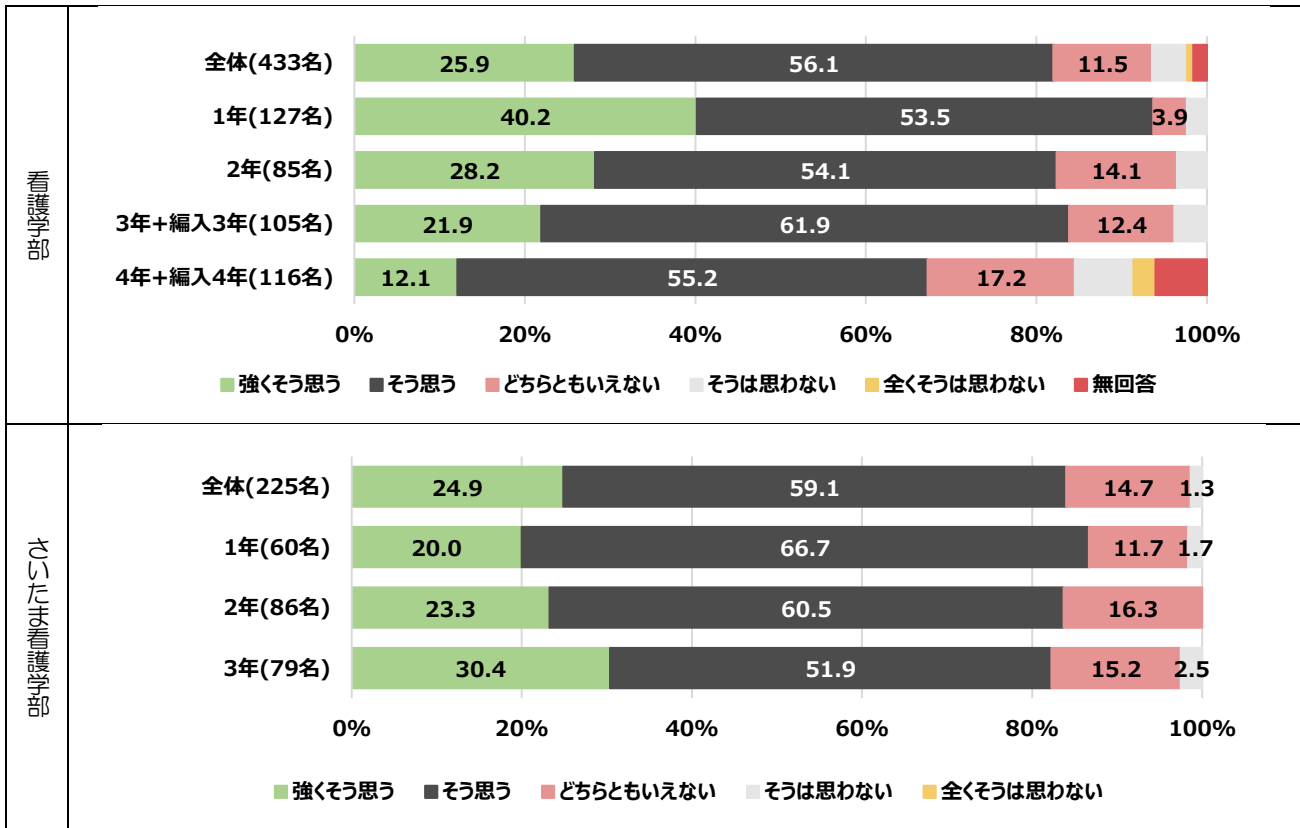


▶ 教育等に関する調査

1-3 一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる

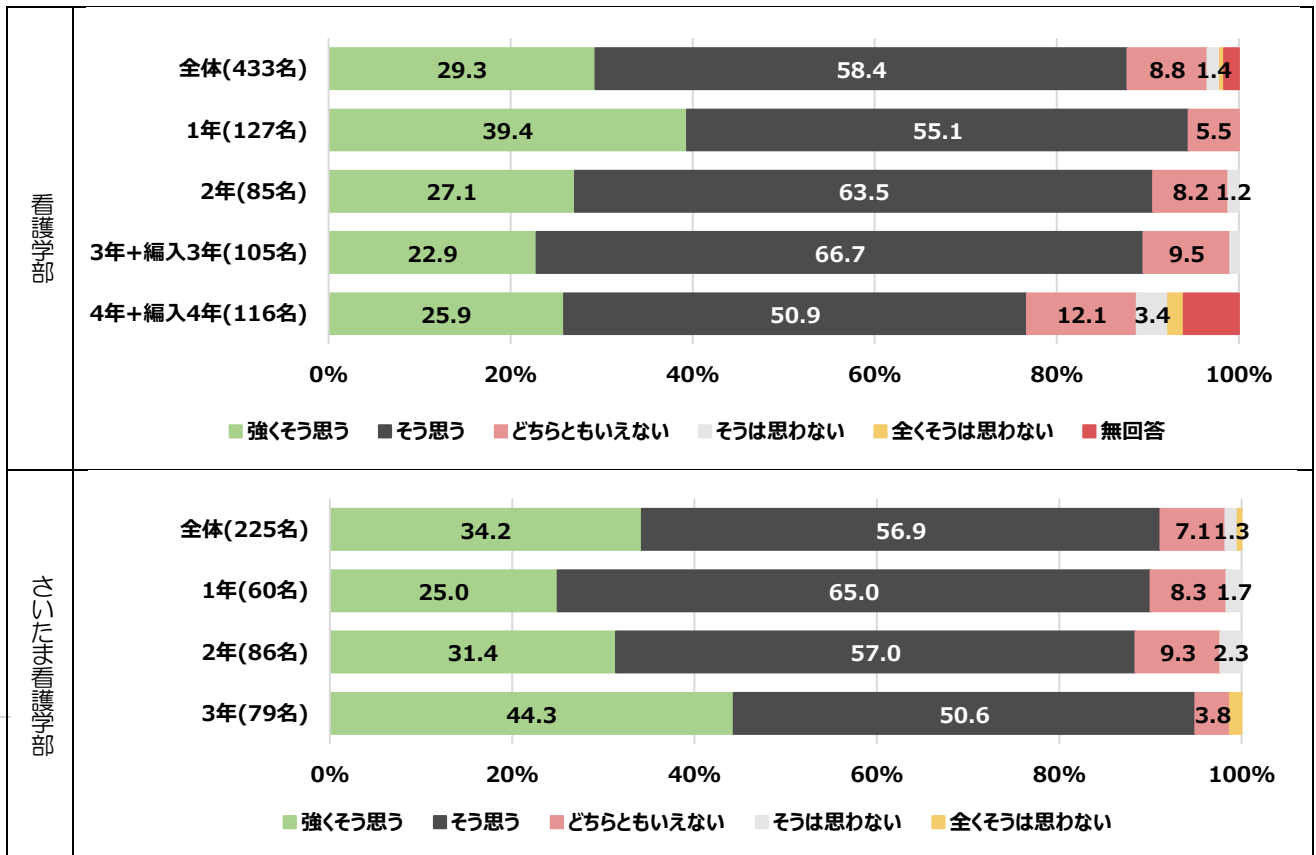


1-4 看護を受ける人の成長発達や生活の場に応じた看護に必要な知識・技術を用い、実践することができる

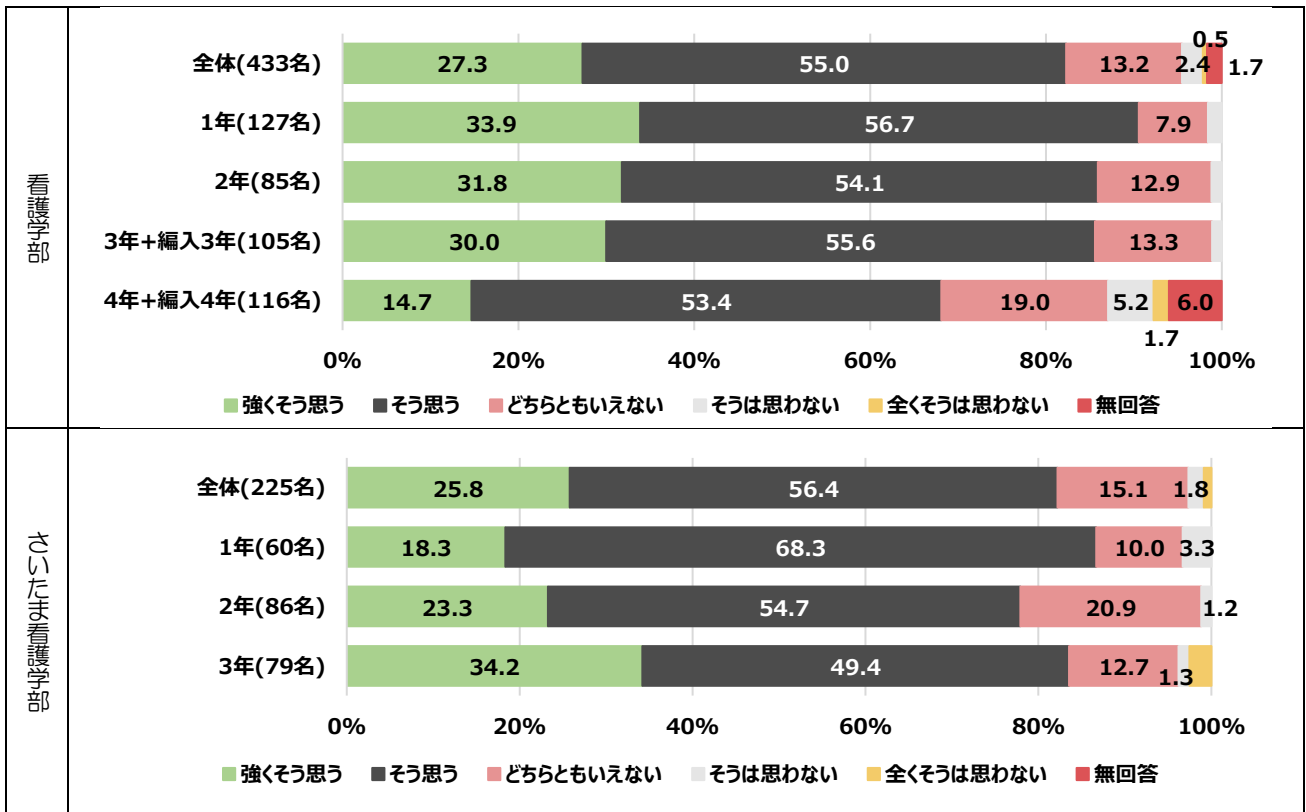


▶ 教育等に関する調査

1-5 看護を受ける人の持つ力を活かして実践することができる

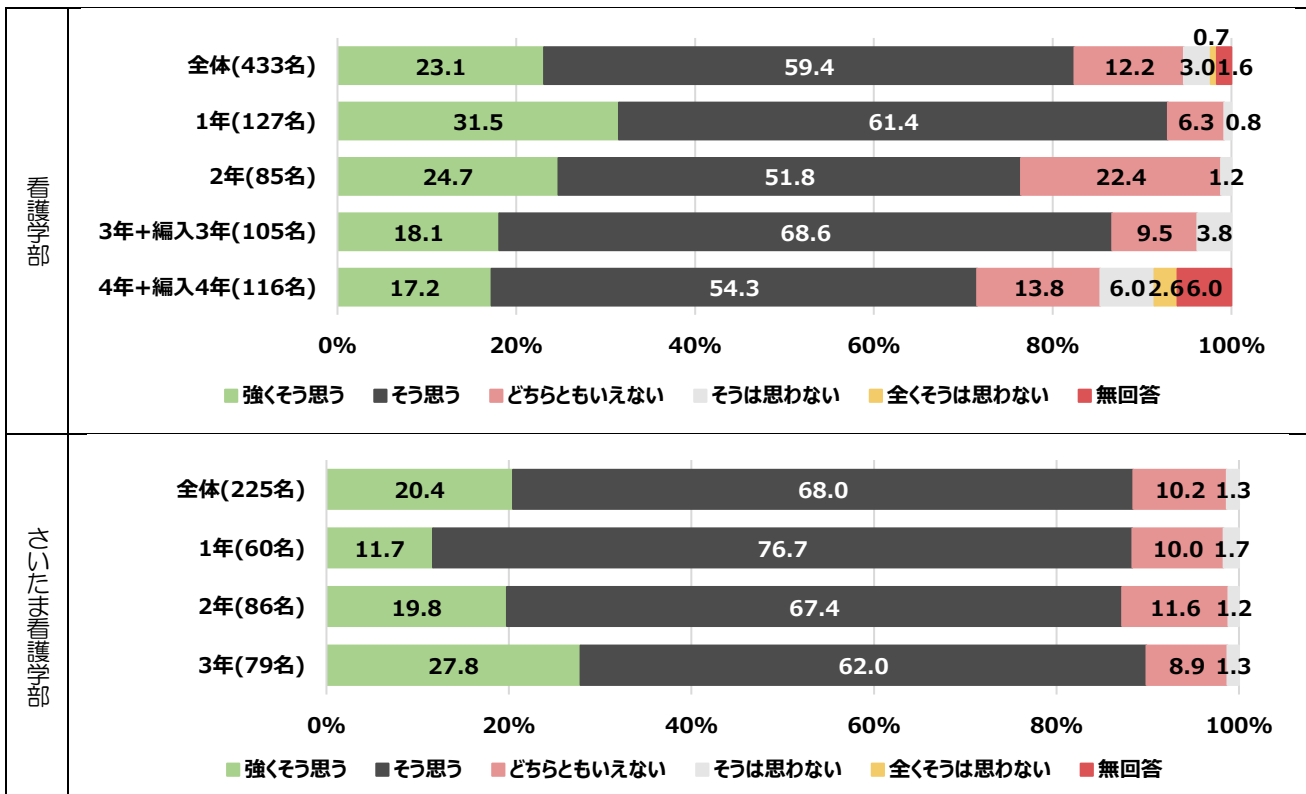


1-6 健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を用い、実践することができる

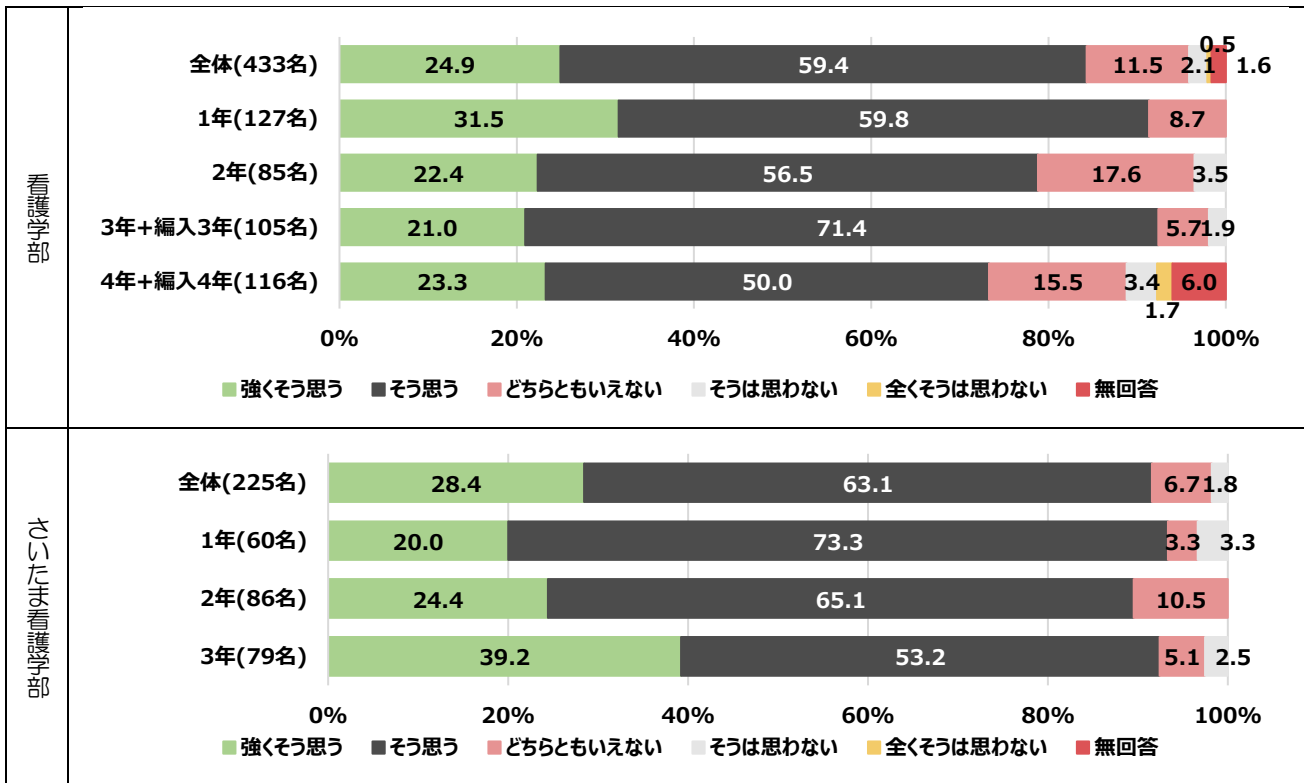


教育等に関する調査

1-7 自らが設定した諸課題の情報を適切に収集し、分析することができる

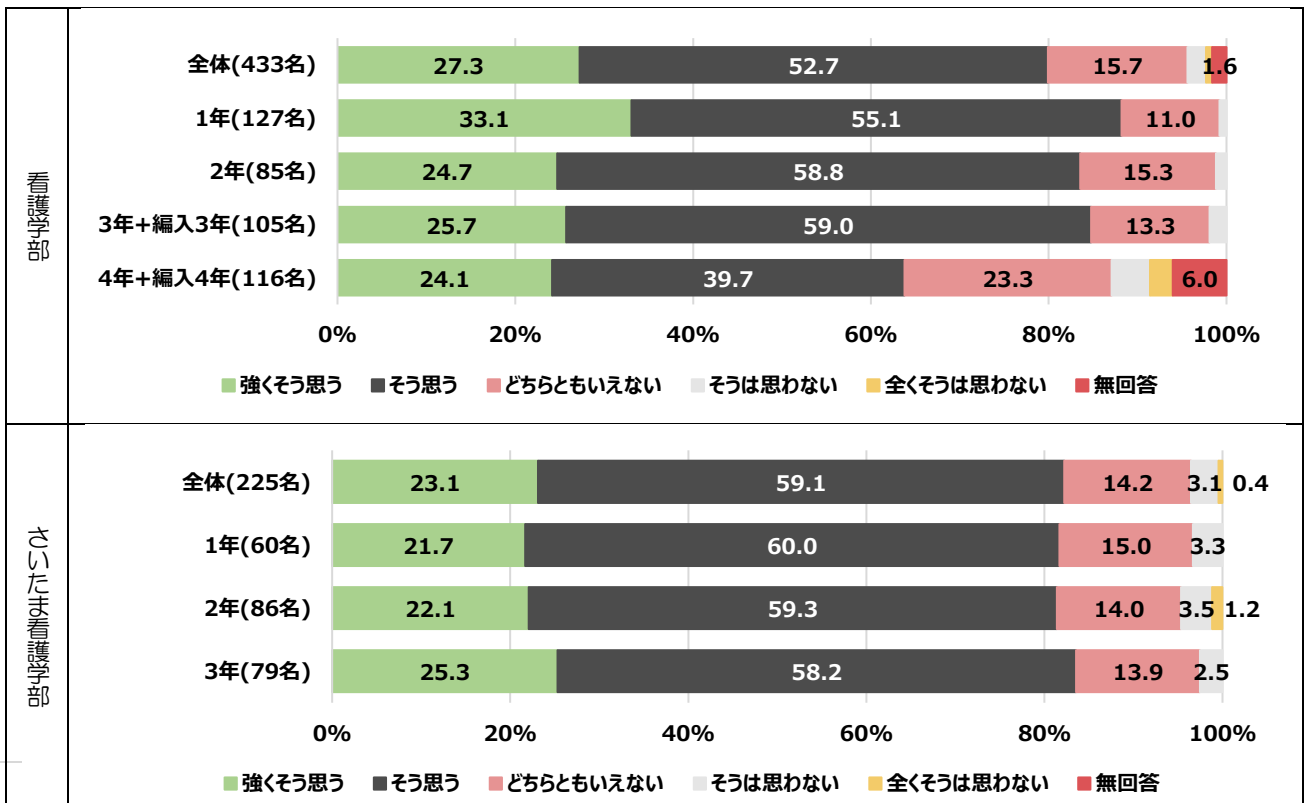


1-8 専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる



▶ 教育等に関する調査

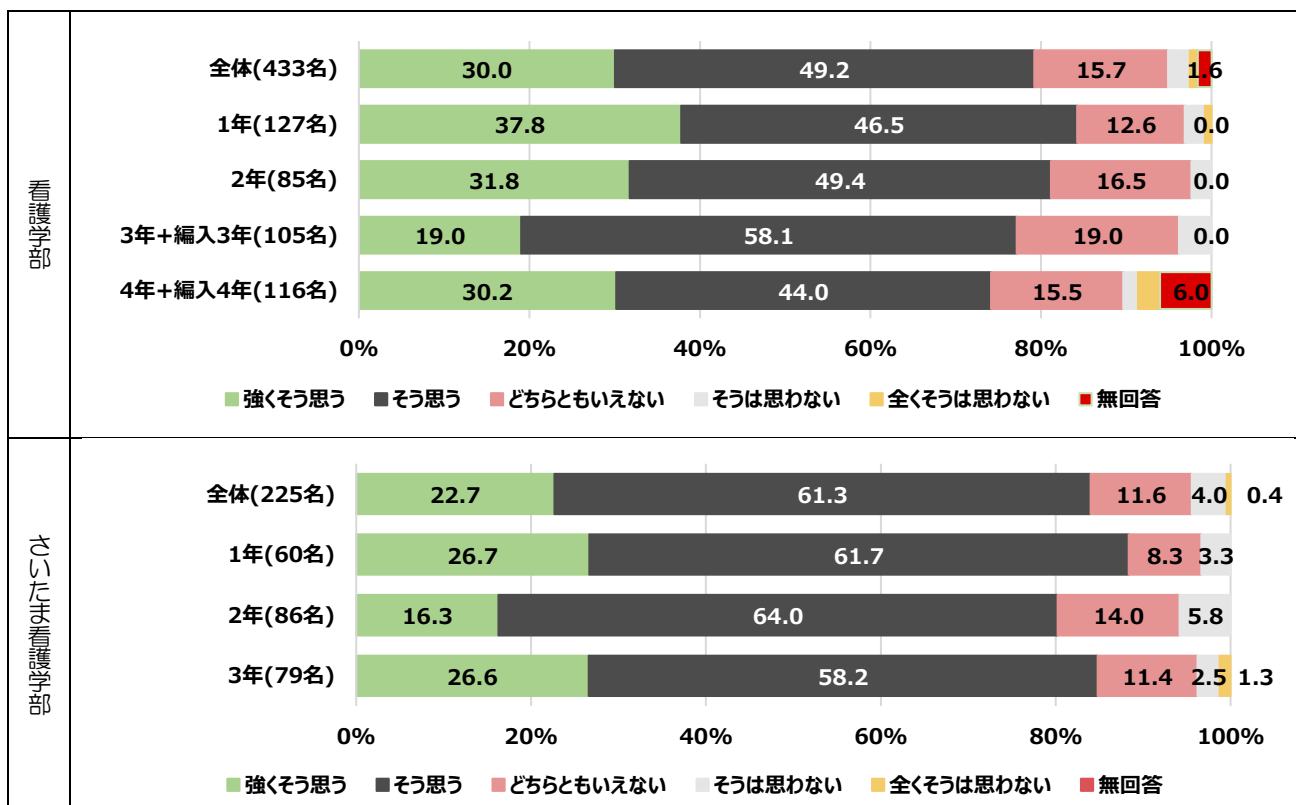
1-9 国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる



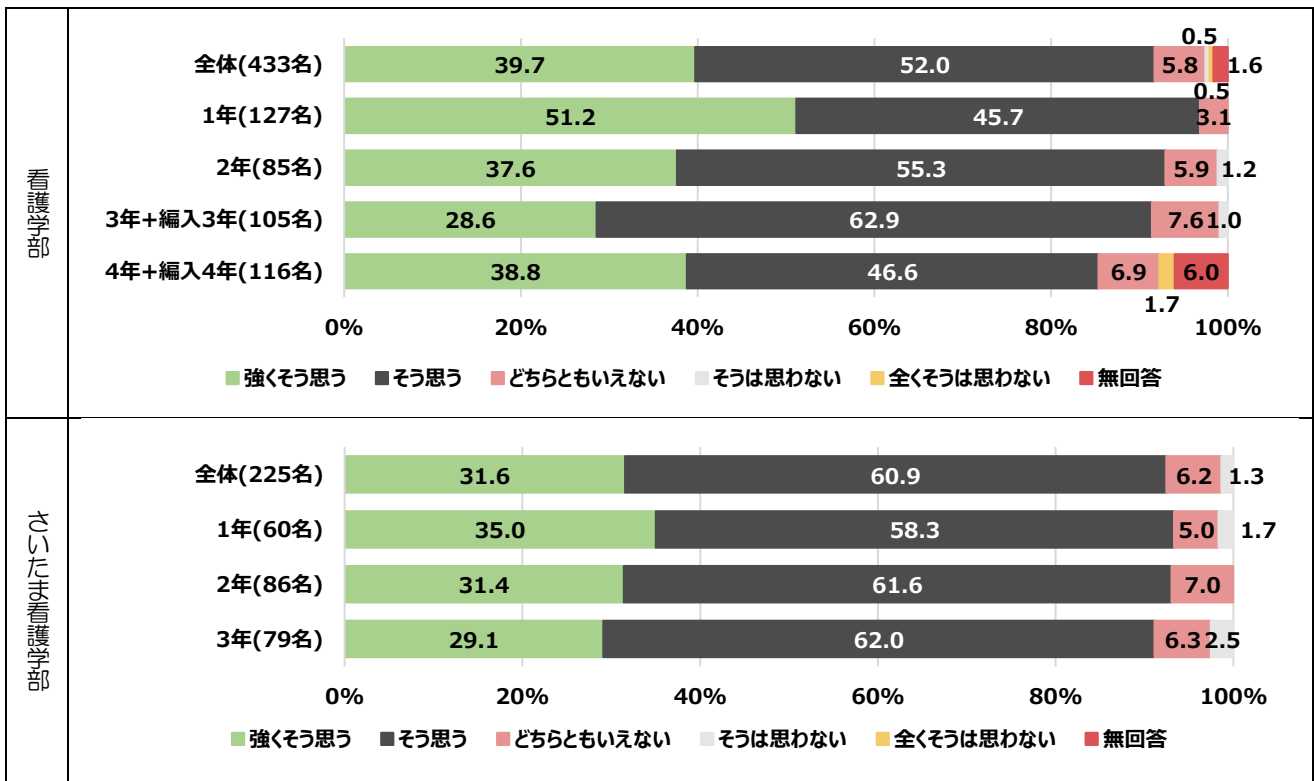
2 本学のカリキュラムに対するあなたの考え

- ✓ カリキュラムに関する多くの設問で、「そう思う」「強くそう思う」の肯定的な回答が多かった。
- ✓ カリキュラム内容が「高等学校での学習を補足し大学への学習へつなげる」については、肯定的な回答が8割だったのに対し（2-1）、「医療・看護・健康に関する専門能力を育成する」について肯定的な回答は9割を超えており、看護師育成に必要なカリキュラムに対する評価は高かった（2-2、2-3、2-4）。
- ✓ カリキュラム内容が「国内外の災害救援・救護、国際開発協力の実践能力を育成する」かについては、国際や災害に関する科目が多い看護学部でのみ実施しており、肯定的な回答割合は学年が下がるにつれ徐々に高まった（2-5）。これは、入学直前にCOVID-19による様々な活動規制が急激にしかれ、本学の特徴的なカリキュラムである多くの海外研修や課外活動が、4年生の在学中、ほとんど実施できなかったことなどの影響も考えられる。
- ✓ 「地域社会（コミュニティ）での実践能力を育成する」かについて、「コミュニティケア」を重視した教育践するさいたま看護学部において、特に肯定的な回答が多く、9割を超えていた。コロナ禍であるからこそ、地域連携による能力強化を重要視していたことが示唆された。

2-1 高等学校での学習を補ったり、大学での学習へとつないでいくことを考えたカリキュラムである

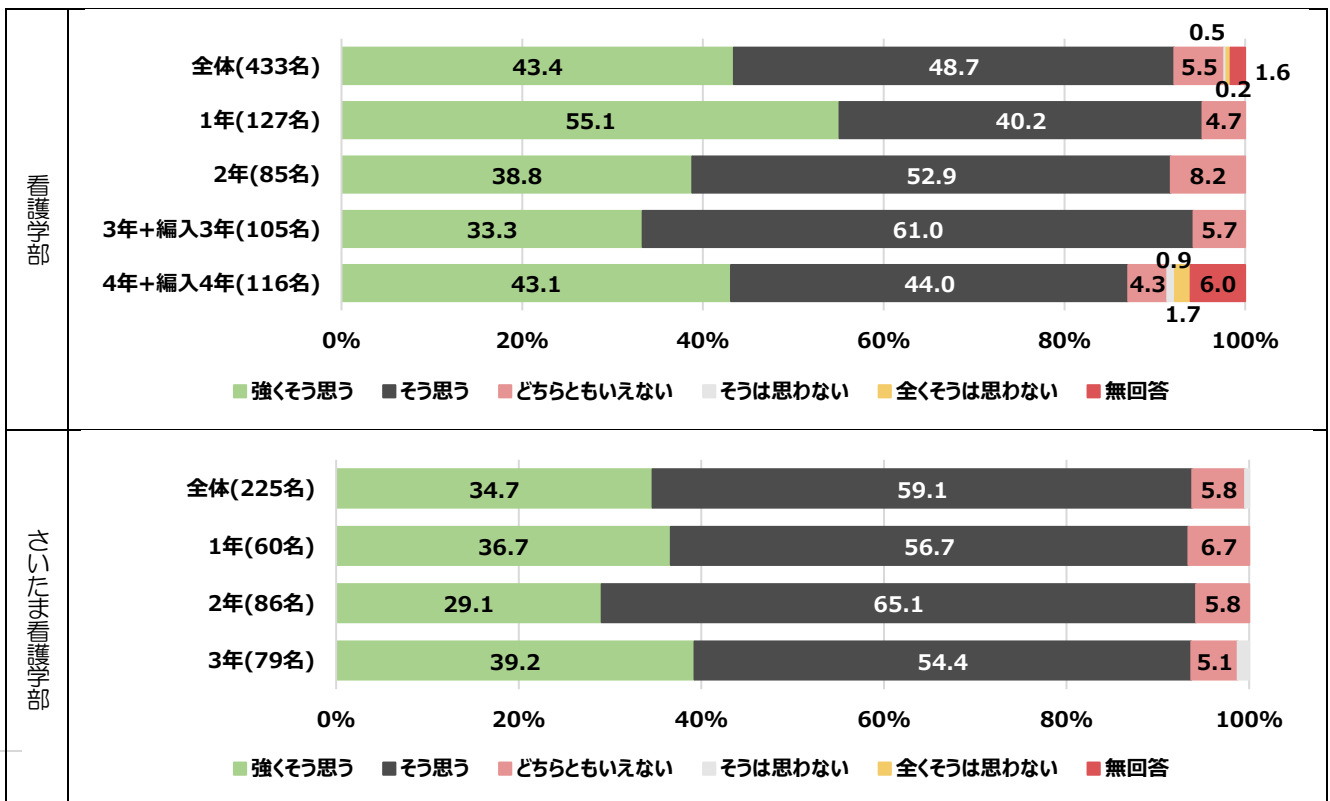


2-2 医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである

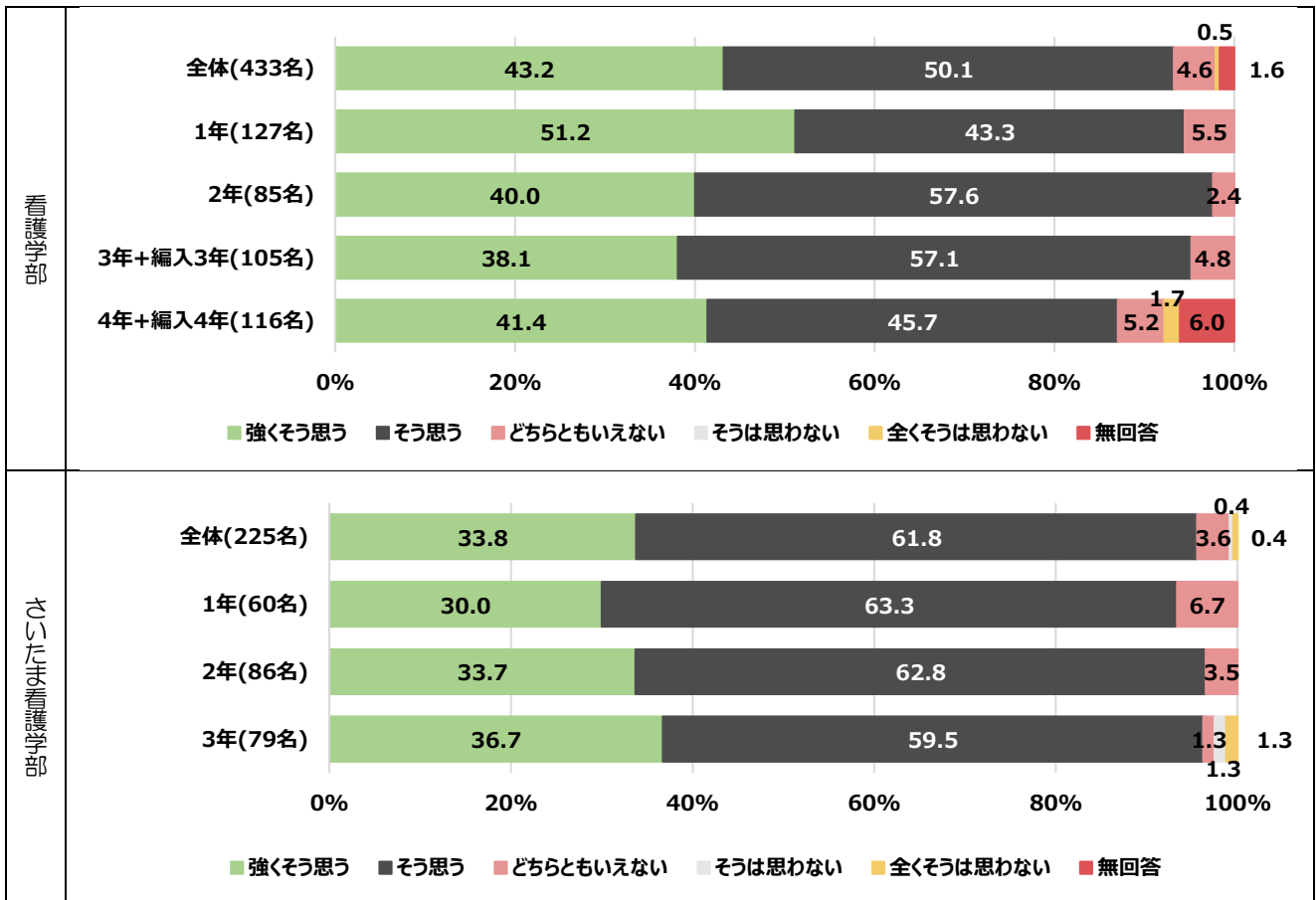


▶ 教育等に関する調査

2-3 エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである

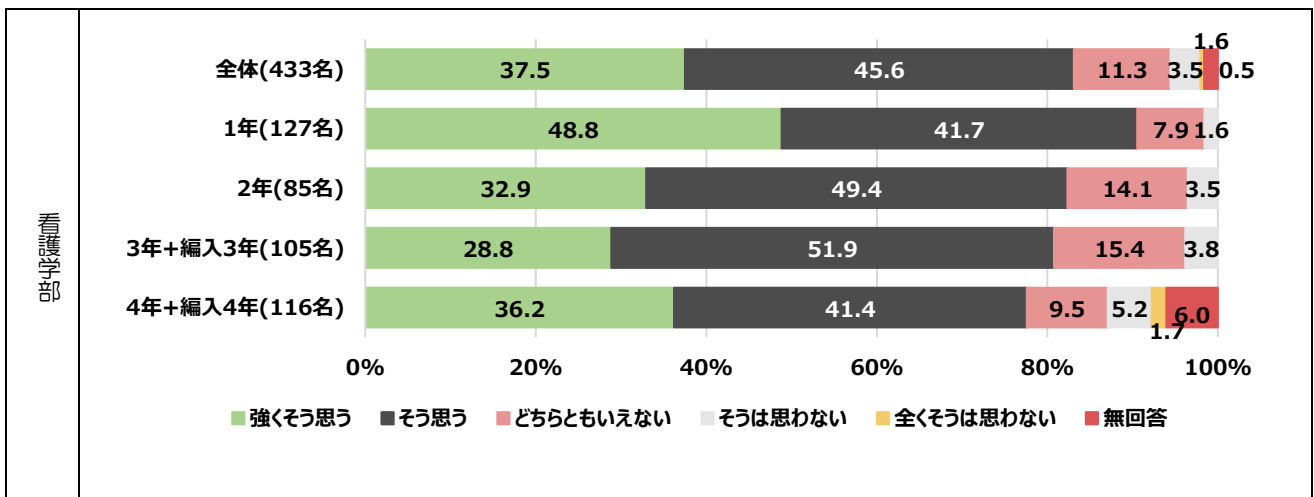


2-4 さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである

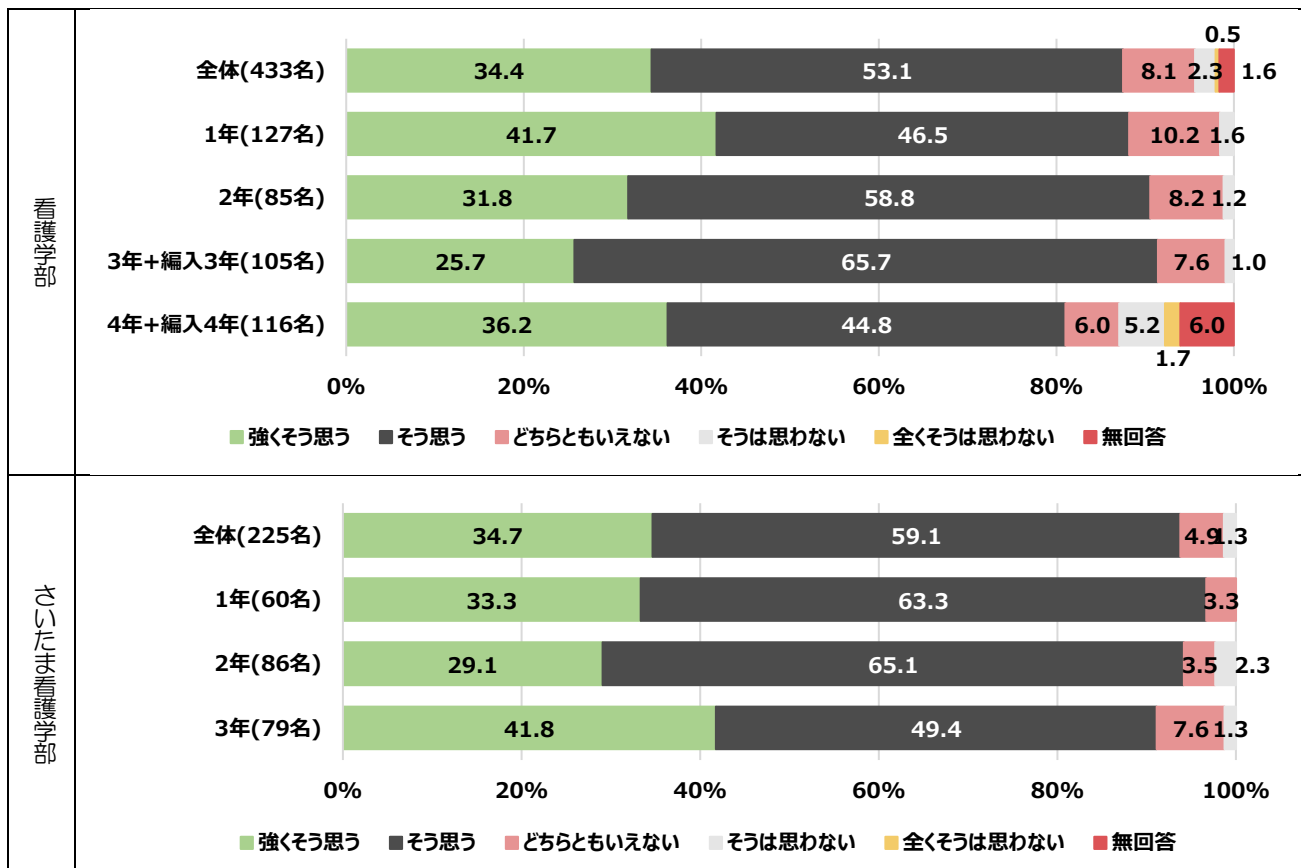


▶ 教育等に関する調査

2-5 国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力を育成するようなカリキュラムである



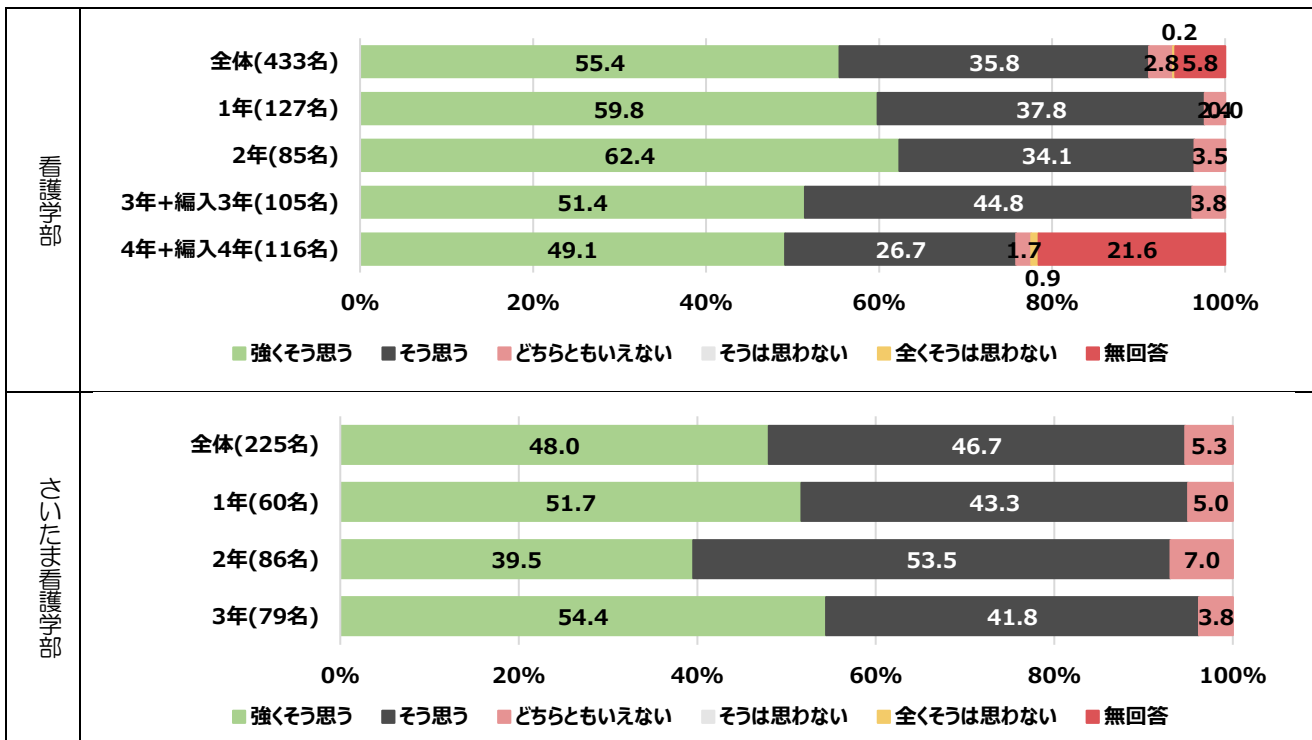
2-6 看護職（保健師・看護師）に共通する地域社会（コミュニティ）の中で連携して実践していくための能力を育成するようなカリキュラムである



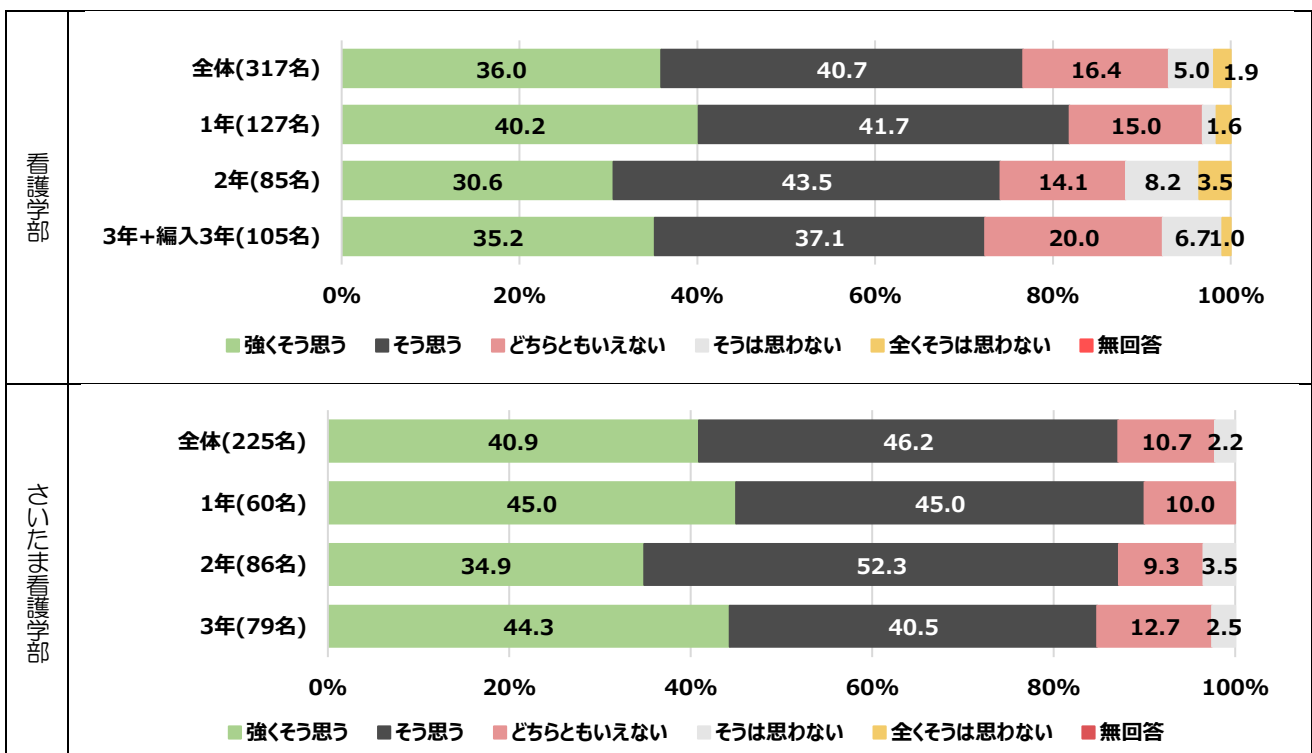
3 学生生活における満足度

- ✓ 「学問分野の専門家として優れた教員が多い」に関して、「強くそう思う」「そう思う」と肯定的な回答は全体で9割を超えていたが(3-1)。しかし看護学部4年生に着目すると、肯定的な回答は7.5割に留まり、「無回答」が2割を占めているのが特徴的だった。オンライン講義が主流な時期の学生のため、他分野の教員と接する機会が限られていたことが影響していると考えられる。
- ✓ 「学生生活の満足」「入学してよかった」「自分の成長の実感」(3-1から3-5)の設問に関する同様な傾向がみられ、看護学部4年生に肯定的な回答が低く、「無回答」が多くみられた。

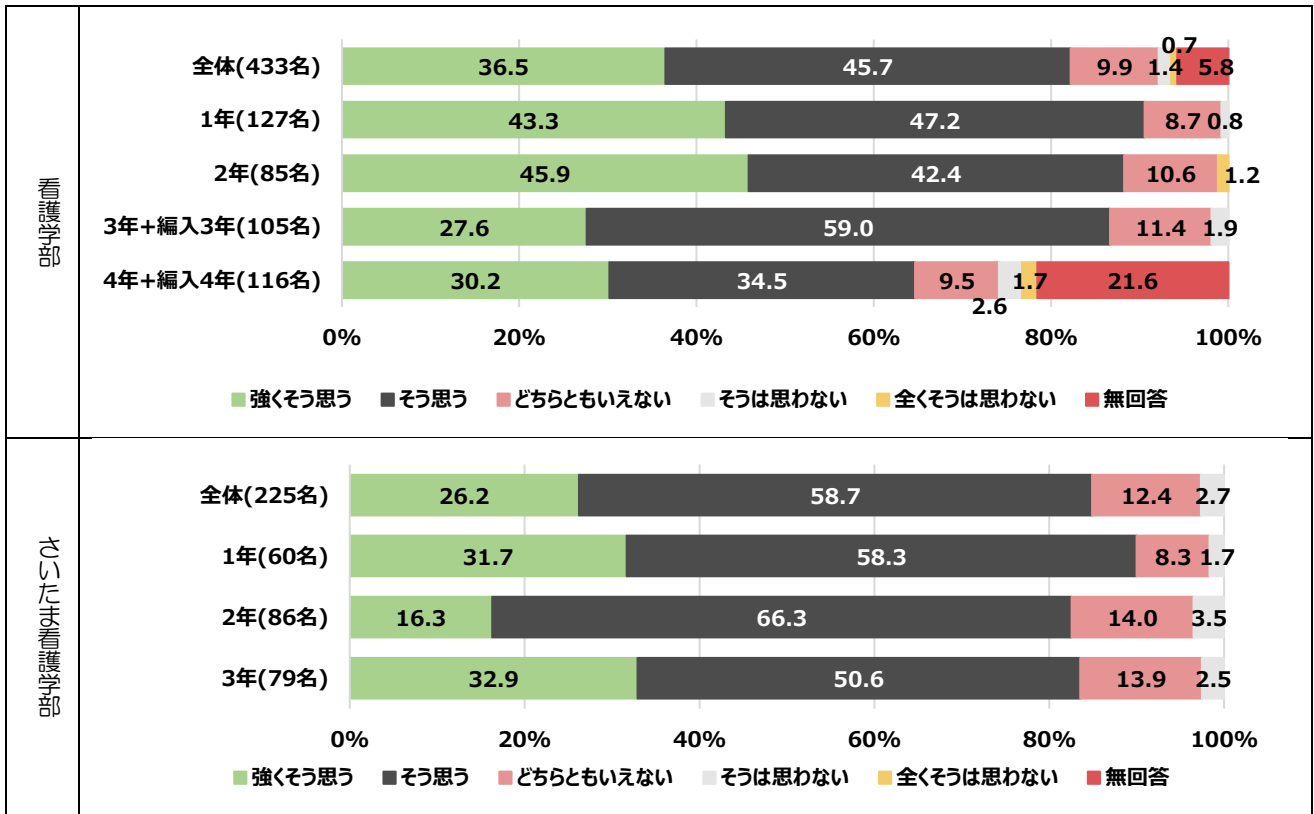
3-1 学問分野の専門家として優れた教員が多い



3-2 学生担当教員による支援に満足している/クラス担当教員による支援に満足している

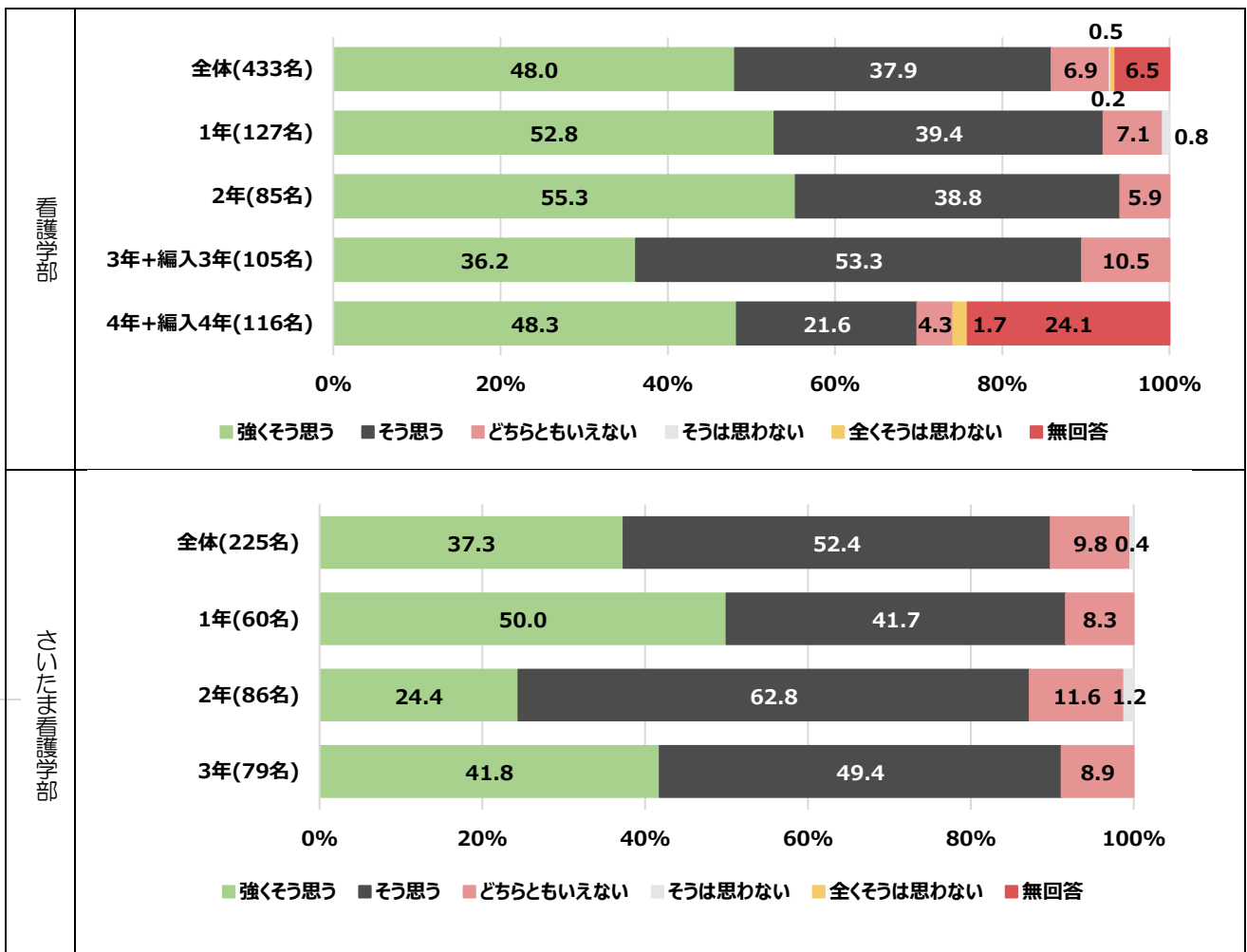


3-3 一般的に学生生活に満足している

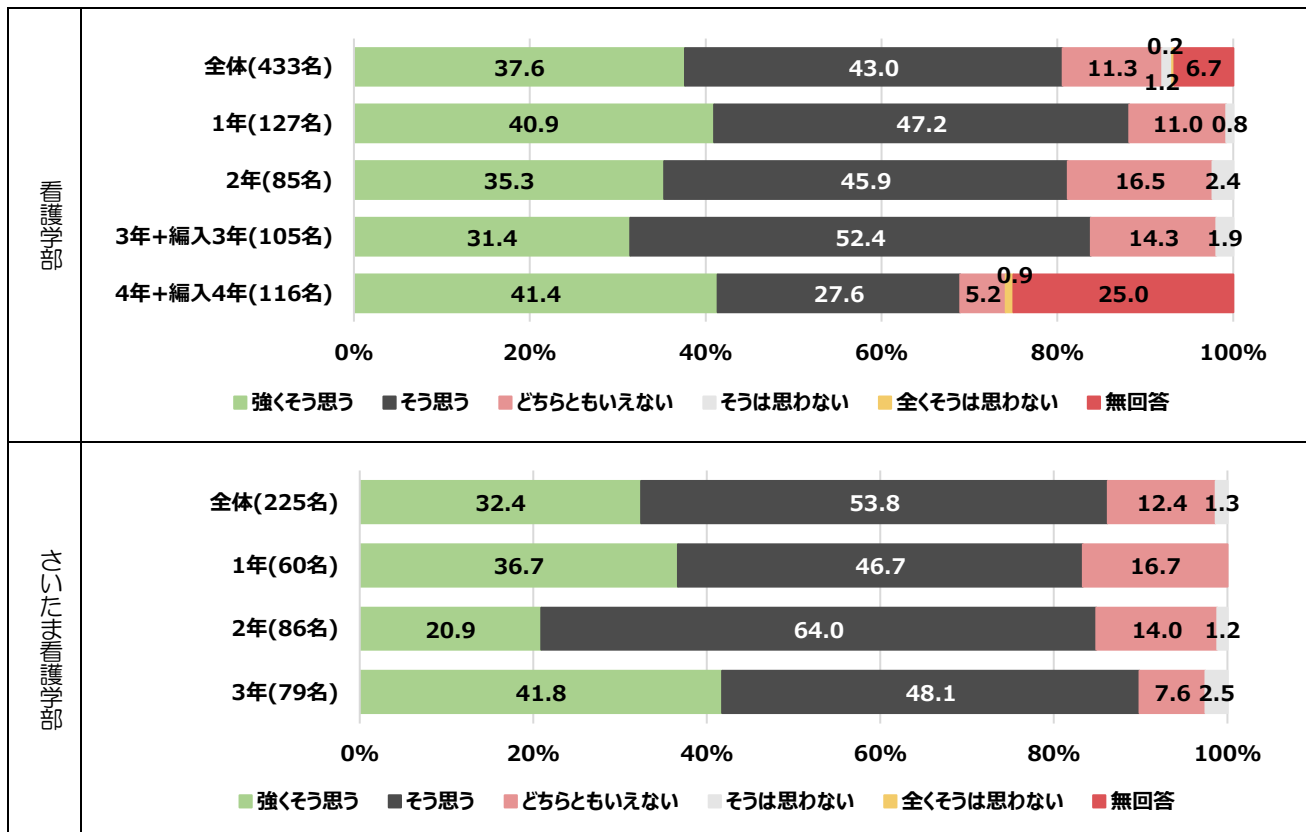


▶ 教育等に関する調査

3-4 本学に入学してよかったと思う



3-5 自分の成長を実感している

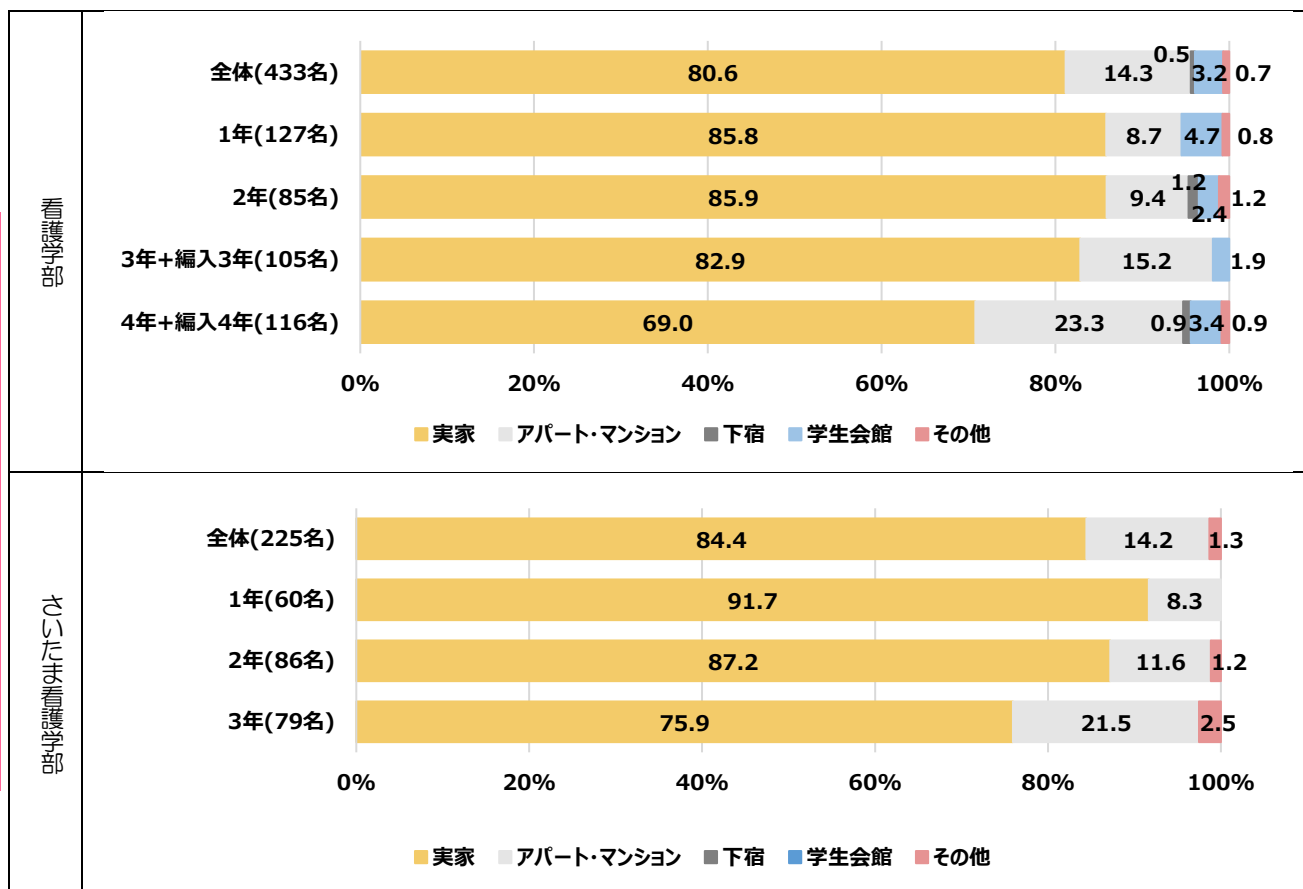


▶ 教育等に関する調査

B 学生生活全般に関する調査

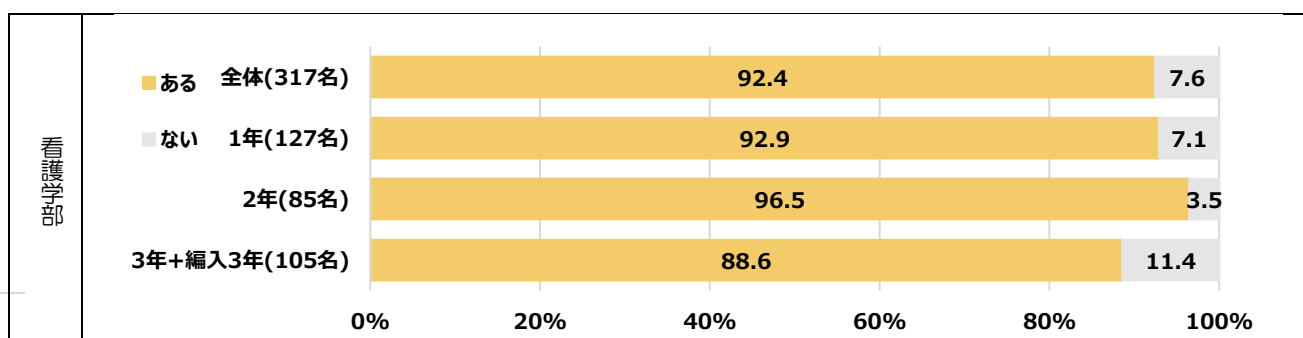
学生生活全般に関する調査結果について、以下、項目（図）ごとに結果の解釈を示す。

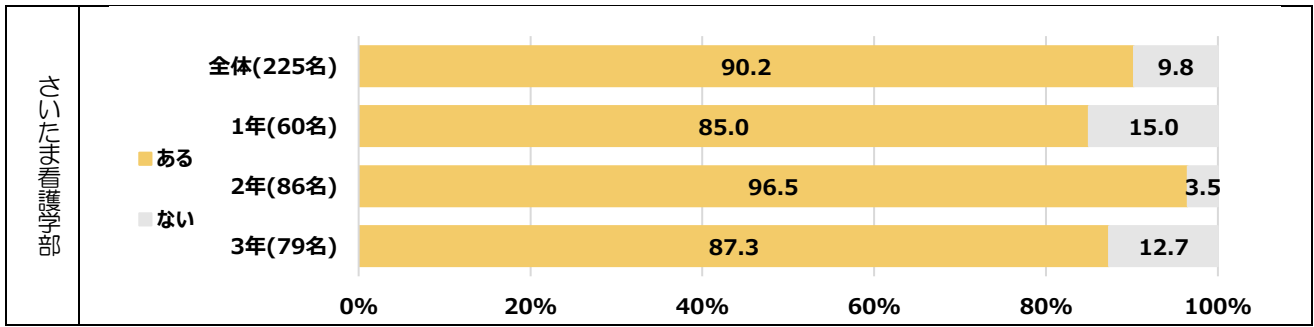
1-1 現在、住んでいる住居の種類はどれですか



✓ 住んでいる住居の種類については、両学部ともに、全体の約8割が実家に住んでいると回答した。(1-1)

1-2 アルバイトによる収入

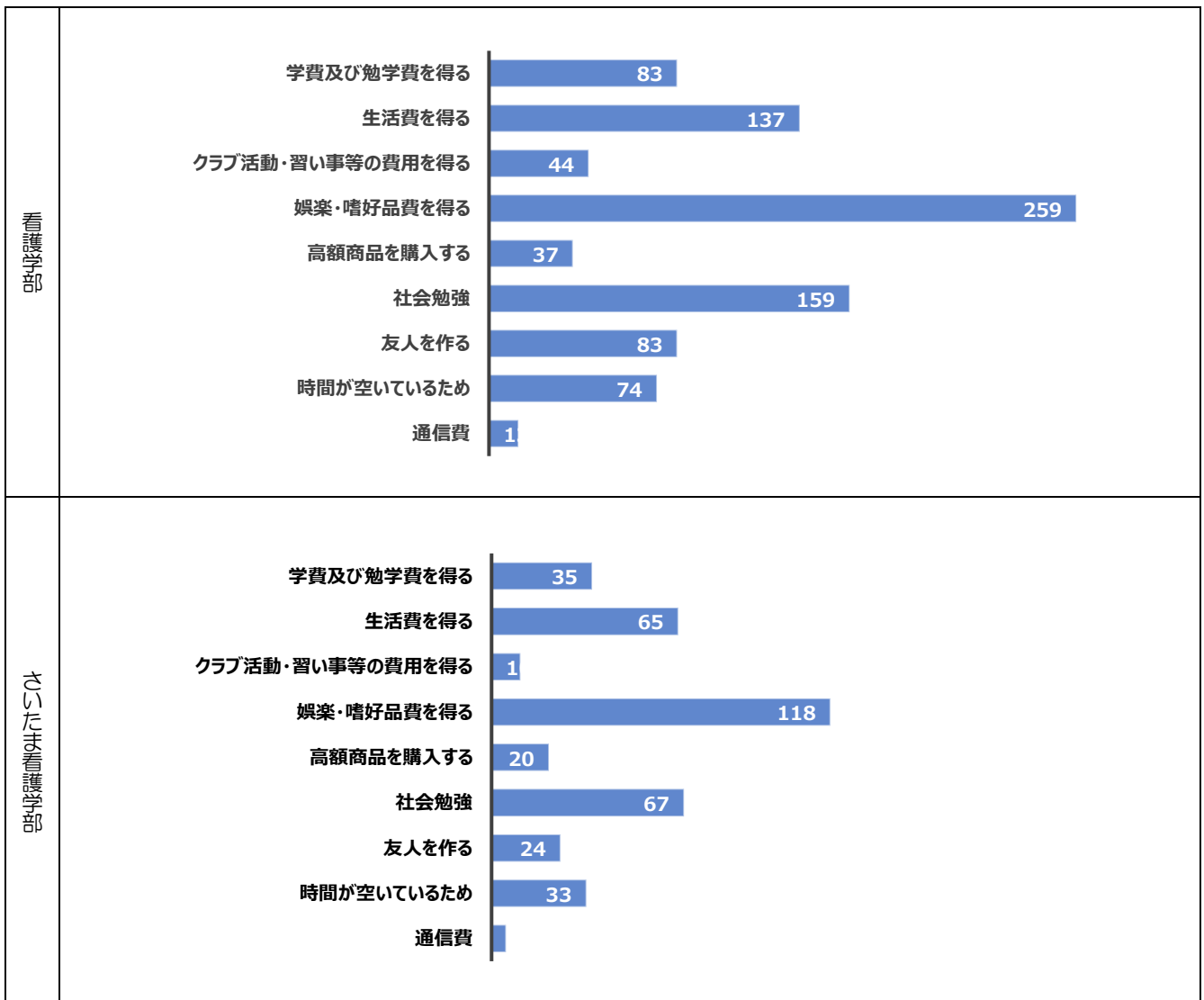




注) 4年生に本質問は実施していない。

✓ アルバイトについては、全体の9割以上の学生がアルバイトによる収入があると回答した。(1-2)

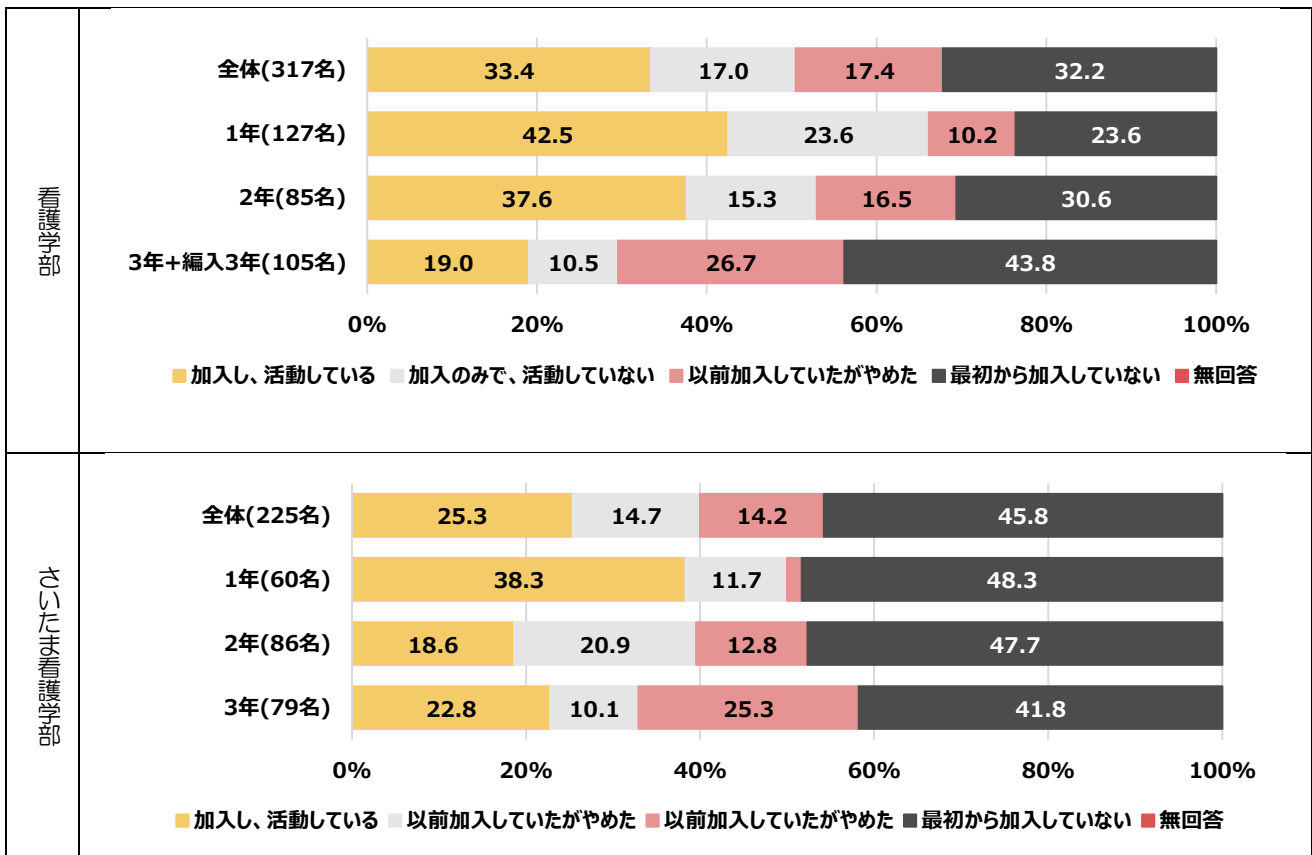
1-3 アルバイトの目的はなんですか。



注) 4年生に本質問は実施していない。

✓ アルバイトの目的については、両学部とも趣味・嗜好品を購入するものが最も多く、社会勉強、生活費等の順であった。(1-3)

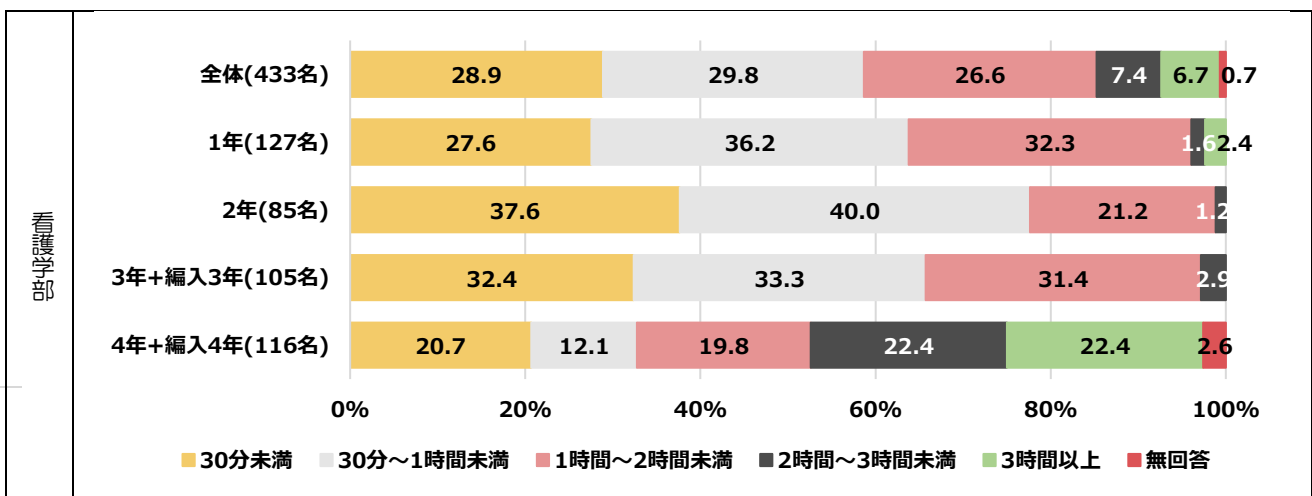
1-4 あなたは、現在、課外活動（学内・学外）に参加していますか。

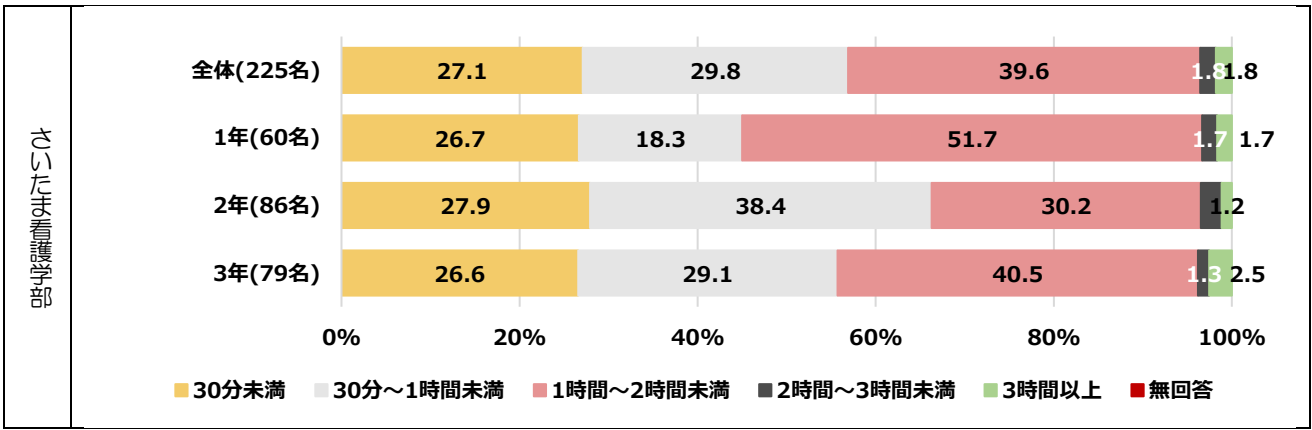


注) 4年生に本質問は実施していない。

- ✓ 課外活動への参加については、全体の2~3割が「加入し、活動している」と回答し、看護学部については、学年が上がるにつれて活動割合が減ってきている。さいたま看護学部では、「最初から加入していない」と回答する者がすべての学年で4割強を占めていた。(1-4)

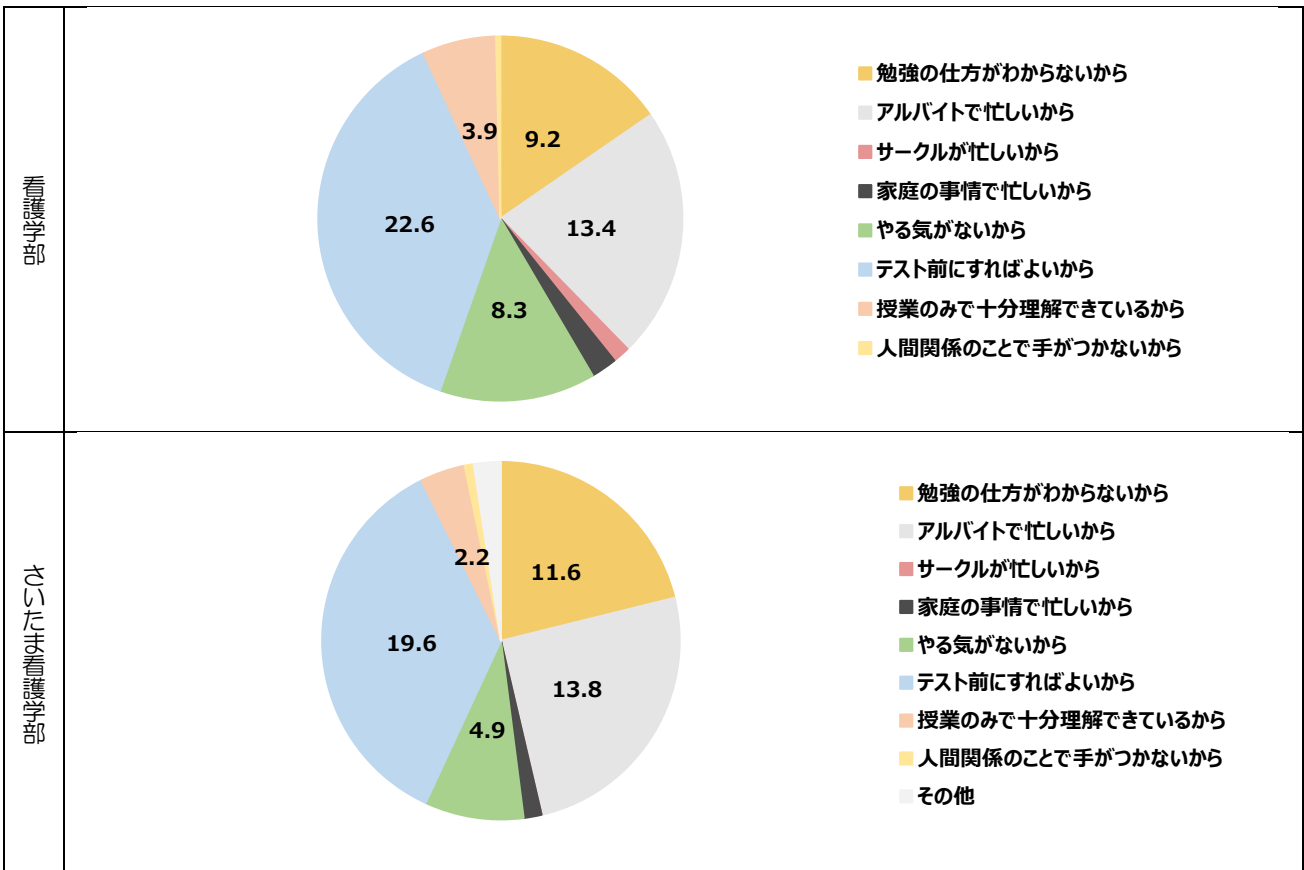
1-5 普段時（実習がない期間）の学習時間（看護専門科目）





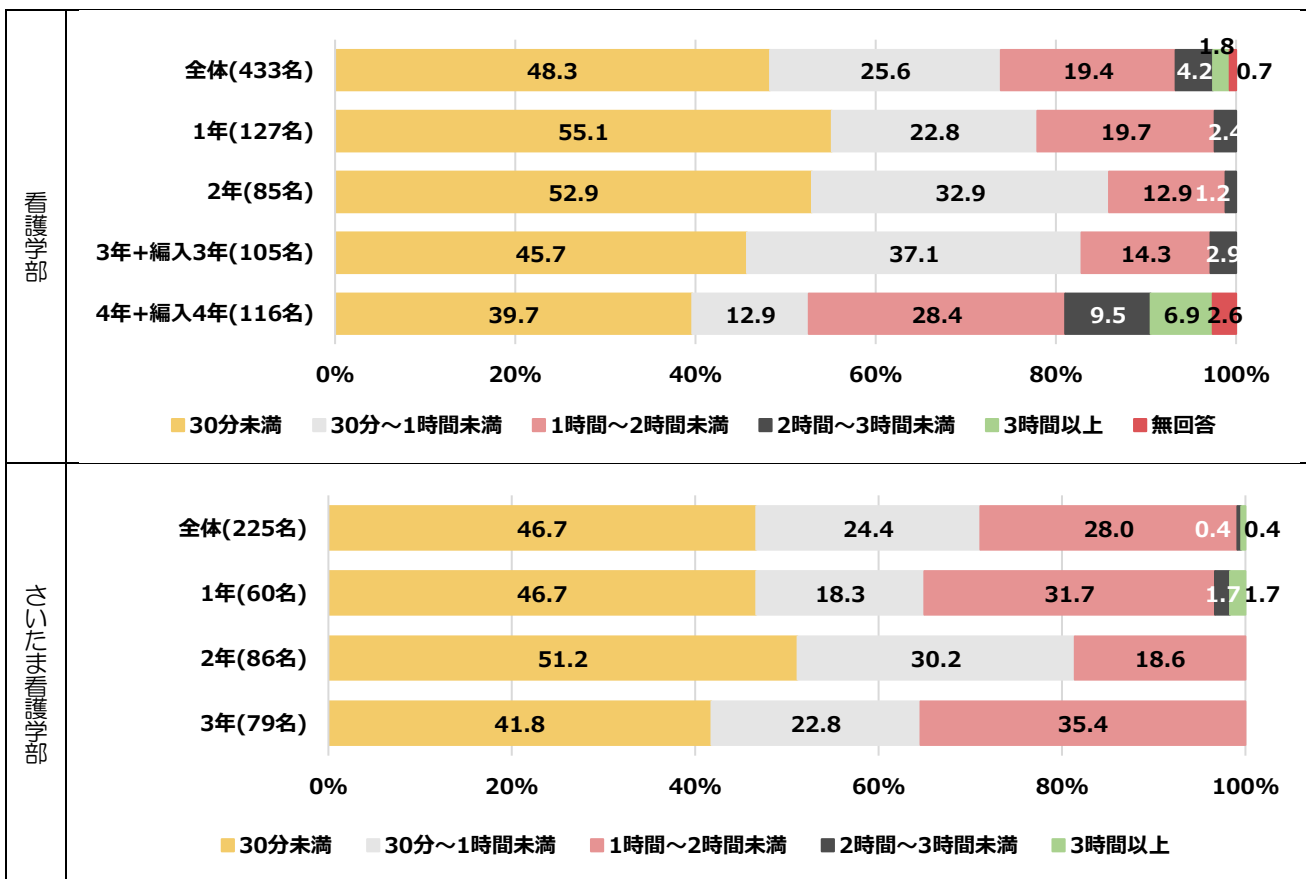
- ✓ 実習がない期間における看護専門科目の学習時間については、看護学部全体では「30分未満」「30分～1時間未満」「1時間～2時間未満」がそれぞれ約3割を占めていた。1～3年生では2時間以上勉強している者はほとんどいなかったが、4年生では2時間以上勉強している学生は5割弱となった。さいたま看護学部全体では、「30分未満」「30分～1時間未満」と回答したものが約3割、「1時間～2時間未満」と回答した者は約4割を占めていた。(1-5)

1-6 「看護専門科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分～1時間未満」と回答した学生への質問です。その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください。



- ✓ 学習時間が1時間未満と回答した学生の理由は、両学部とも共通して、「テスト前にすればよいから」の回答者が最も多く、「アルバイトで忙しいから」、「勉強の仕方がわからないから」、「やる気がないから」の順に続いた。(1-6)

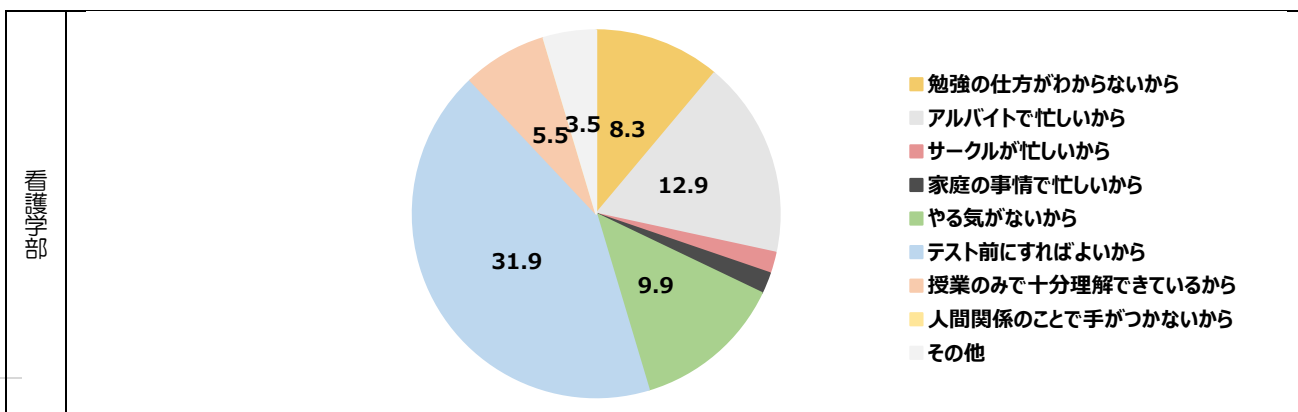
1-7 普段時（実習がない期間）の学習時間（基礎教養科目）

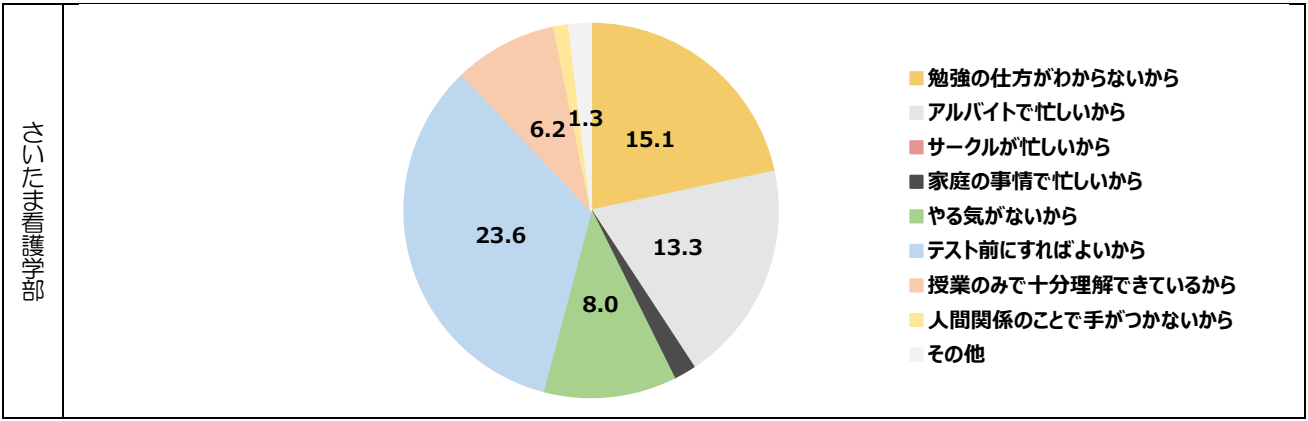


学生生活全般に関する調査

- ✓ 実習がない期間における基礎教養科目の学習時間については、両学部とも共通して、「30分未満」と回答した者が約5割を占めている。しかし看護学部の4年生については、4.5割が「1時間以上」と回答し、うち1.5割は「2時間以上」勉強していた。(1-7)

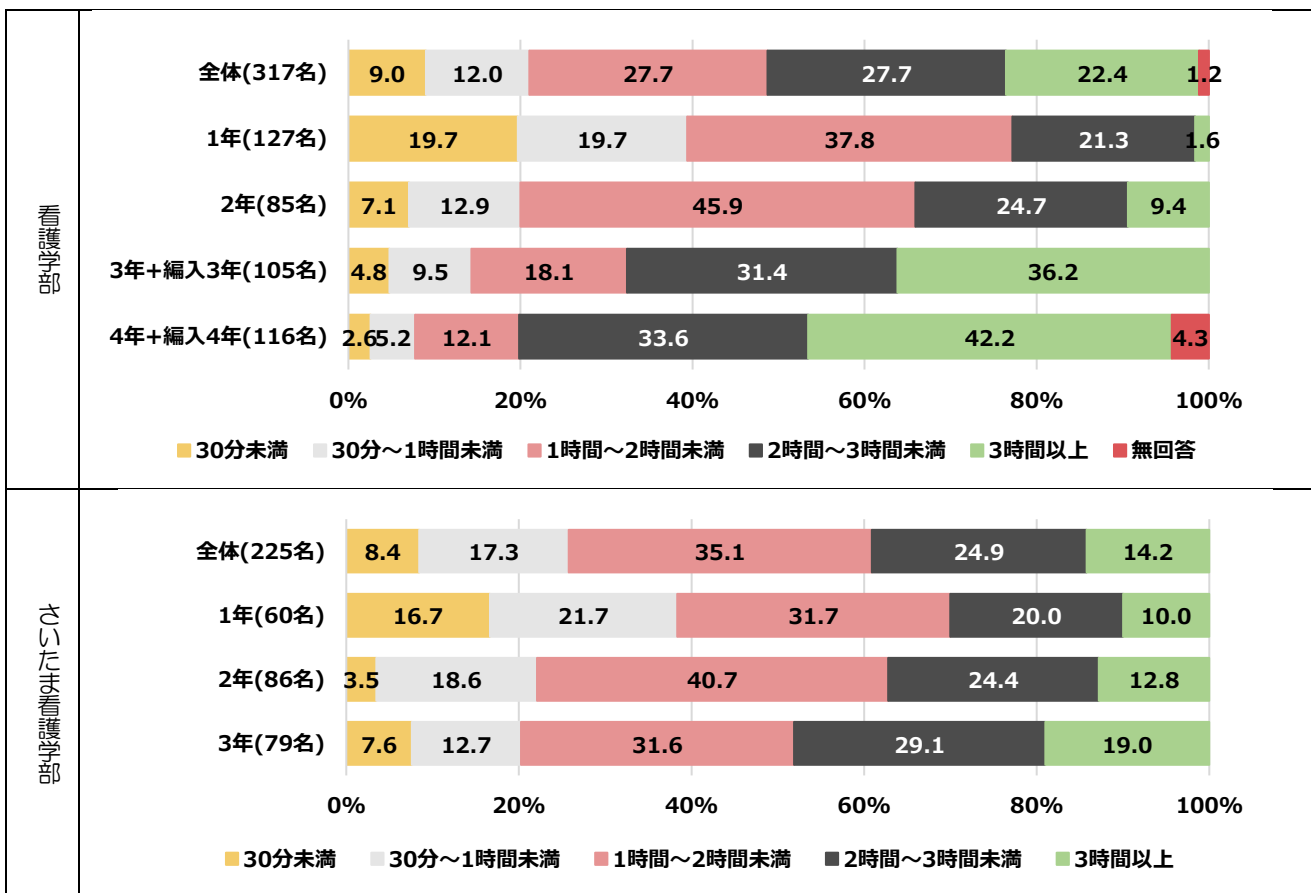
1-8 「基礎教養科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分~1時間未満」と回答した学生への質問です。その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください。





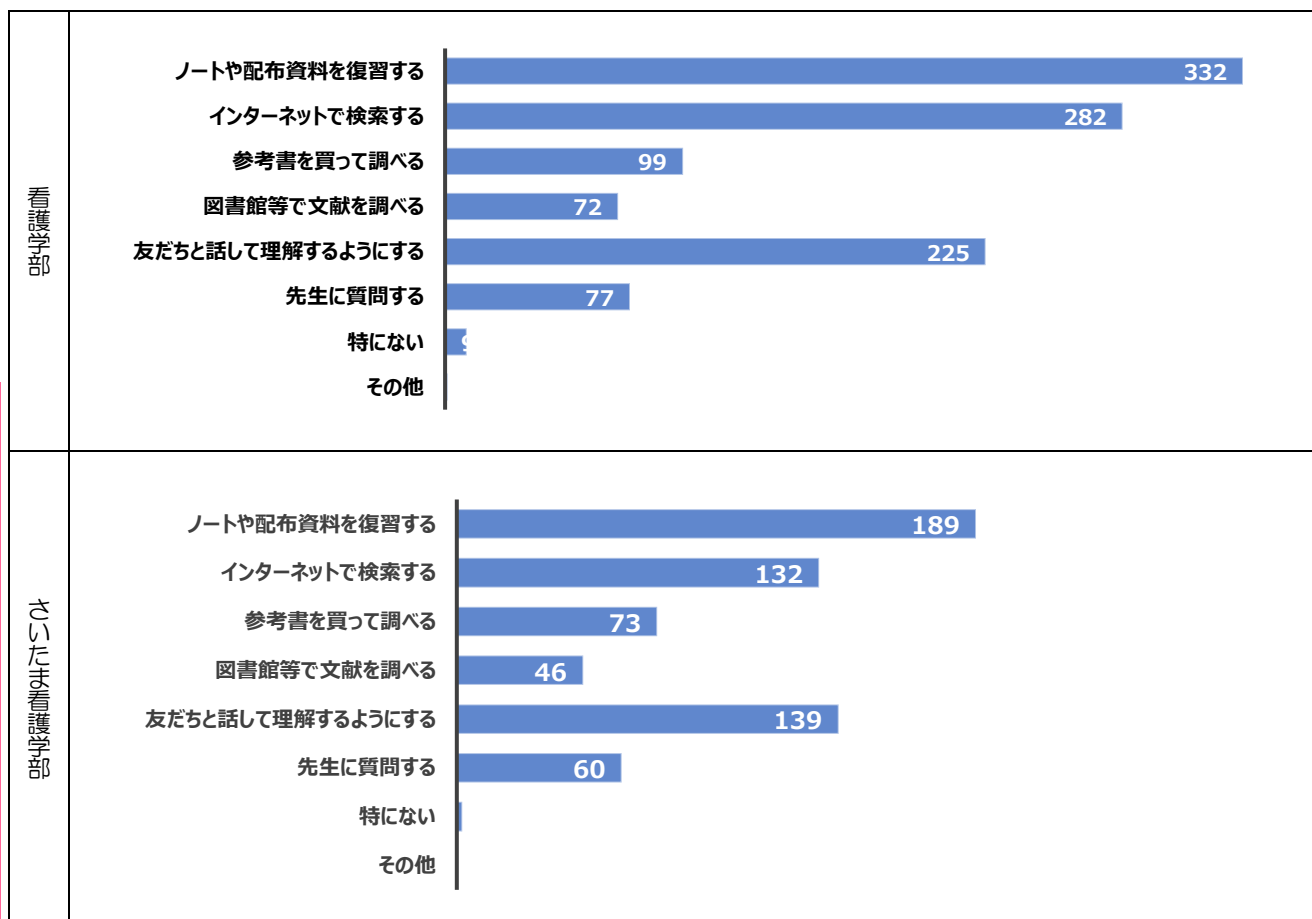
✓ 学習時間が1時間未満と回答した学生の理由は、両学部とも共通して「テスト前にすればよいから」という回答が最も多かった。看護学部は、看護専門科目で得られた回答と同様に、多い順から「テスト前にすればよいから」、「アルバイトで忙しいから」、「勉強の仕方がわからないから」、「やる気がないから」であった。さいたま看護学部は、多い順から「テスト前にすればよいから」、「勉強の仕方がわからない」、「アルバイトで忙しいから」、「やる気がないから」であり、看護学部と異なり「勉強の仕方がわからない」が「アルバイトで忙しいから」を上回っていた。(1-8)

1-9 実習がある期間の学習時間



✓ 実習がある期間の学習時間は、実習がない期間の学習時間と比較し全体で長くなり、両学部ともに学年があがるにつれその時間が長くなる傾向がみとれた。「2時間以上」と回答した者は、看護学部の3年生・4年生においては7割強であり、さいたま看護学部の3年生においては約5割であった。(1-9)

1-10 あなたは授業をよく理解するために、どのような勉強の仕方をしていますか。該当する項目全てをチェックしてください。(看護学部 / 看護学部4年生(実習時) / さいたま看護学部)



- ✓ 授業をよく理解するための勉強の仕方については、両学部とも共通して、「ノートや配布資料を復習」、「インターネットで検索」、「友達と話して」が上位3位を占めていた。(1-10)

以上

令和4(2022)年度 看護学部4年生・編入4年生用

教育評価アンケート（マークシート用）

このアンケートは、本学の教育を評価するために行うものです。

アンケートの質問に対する回答については、すべてマークシート用紙に記入してください。

回答上の注意

- 質問は全部で52問あります。質問の番号に該当する解答欄にマークしてください。
- 学籍番号に、ご自身の学籍番号を記入し、その数字をマークしてください。
- HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使って書いてください。ボールペンは使わないでください。
- 回答が終わったマークシート用紙は、回収ボックスへ提出してください。
- アンケート（マークシート用）は持ち帰ってもかまいませんが、不要な人は各階の印刷室（コピー室）にあるリサイクルボックスにいらしてください。

I. 現時点であなたが以下の項目の能力を身につけているかについて、回答してください

		全くそうは 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえません	そう思う	強く そう思う
1	一人ひとりの人間を総合的に理解することができる。	1	2	3	4	5
2	他の人たちと相互に支え合い、成長し合う関係を築くことができる。	1	2	3	4	5
3	異なる文化、価値観を持つ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度を持つことができる。	1	2	3	4	5
4	さまざまな人との間に支援に向けた関係を深めることができる。	1	2	3	4	5
5	人間の尊厳と権利を倫理的な視点から擁護する上での課題に気づくことができる。	1	2	3	4	5
6	一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる。	1	2	3	4	5
7	看護を受ける人の成長発達や生活の場に応じた看護に必要な知識・技術を用い、実践することができる。	1	2	3	4	5
8	看護を受ける人の持つ力を活かして実践することができる。	1	2	3	4	5
9	健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を用い、実践することができる。	1	2	3	4	5
10	自らの行った実践を振り返り、評価することができる。	1	2	3	4	5
11	災害等の危機的な状況下での人々の健康問題や支援活動に関心を持つことができる。	1	2	3	4	5
12	自らを取り巻く状況で取り組むべき課題を見出すことができる。	1	2	3	4	5
13	自らが設定した諸課題の情報を適切に収集し、分析することができる。	1	2	3	4	5
14	自らが設定した諸課題の解決に向けて、根拠に基づいて解決策を検討することができる。	1	2	3	4	5
15	新たな課題に関心を持ち、解決に向けて主体的に取り組むことができる。	1	2	3	4	5
16	変化する保健医療福祉システムにおける看護職及び他の専門職の機能と役割を理解することができる。	1	2	3	4	5
17	他の関係職種との情報交換や問題解決にむけた連携に参加することができる。	1	2	3	4	5
18	地域社会のなかで、健康上の諸課題に対応するためにネットワークの一員として参加することができる。	1	2	3	4	5
19	専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる。	1	2	3	4	5
20	国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる。	1	2	3	4	5

		全くそうは 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	強く そう思う
21	専門職を目指す者同士で共に教え学びあい、成長し合う姿勢を持つことができる。	1	2	3	4	5
22	国内外の健康上の諸課題とその背景を理解することができる。	1	2	3	4	5
23	看護の専門性を活かした国際貢献に関心を持つことができる。	1	2	3	4	5
24	変動する社会や種々の状況下での人々の健康へのニーズに関心を持つことができる。	1	2	3	4	5
25	より良い社会の実現にむけて、新たな看護を創り出そうとする姿勢を持つことができる。	1	2	3	4	5

II. 本学のカリキュラムに対するあなたの考えを回答してください。

		全くそうは 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	強く そう思う
26	高等学校での学習を補ったり、大学での学習へとつないでいくことを考えたカリキュラムである。	1	2	3	4	5
27	幅広い視点から創造的な思考力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
28	医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
29	エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
30	さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
31	国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
32	看護職（保健師・看護師）に共通する地域社会の中で連携して実践していくための能力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
33	学習段階に応じたレベル別の看護学実習を展開するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
34	一人ひとりの人間がもつ固有の価値を認めて関係を築く能力と人間の尊厳と権利を擁護する能力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5
35	健康レベルに応じた看護実践能力に加え、急性期化する医療機関での看護実践能力を育成するようなカリキュラムである。	1	2	3	4	5

裏面あり→

Ⅲ. 学生生活における以下の内容に関する満足度を回答してください

		全くそうは 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	強く そう思う
36	大学生活全体に関して満足している	1	2	3	4	5
37	学問分野の専門家として優れた教員が多い	1	2	3	4	5
38	学生一人一人を尊重してくれる教員が多い	1	2	3	4	5
39	授業以外でも、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い	1	2	3	4	5
40	人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い	1	2	3	4	5
41	図書館の開館時間は適切である	1	2	3	4	5
42	図書館の蔵書の種類や冊数は十分である	1	2	3	4	5
43	図書館の文献・資料や情報の案内は充実している	1	2	3	4	5
44	情報処理室・視聴覚教室の開室時間は適切である	1	2	3	4	5
45	情報処理室・視聴覚教室のパソコン・印刷機の処理能力や使えるアプリケーションは十分である	1	2	3	4	5
46	情報処理室/視聴覚教室で利用できるパソコンの台数は十分である	1	2	3	4	5
47	実習室の教育器材は充実している	1	2	3	4	5
48	実習室は学習したい時間に自由に学習できる	1	2	3	4	5
49	奨学金制度など経済的なサポートが充実している	1	2	3	4	5
50	教員による個別指導が充実している	1	2	3	4	5
51	本学に入学してよかったと思う	1	2	3	4	5
52	自分の成長を実感している	1	2	3	4	5

教育評価アンケート（自由記載）

学年： 4年

大学の教育に対するあなたの考えや感想など、自由にお書きください。

このアンケート用紙の回答が終わったら、回収ボックスへ提出してください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

学生生活・学修状況に関するアンケート 2022) 4 年生・編入 4 年生対象

本調査は、学生の皆さんの生活のいろいろな側面について理解し、皆さんが少しでも学びやすい、また生活しやすい大学の環境を提供できるように、実施するものです。ここでは、主に、普段の生活の様子、そして授業以外の時間帯における学修時間や学修行動などについて調べようとしています。普段そして実習時に分けて回答していただくところもあります。学籍番号は、提出確認のために用いますが、記載内容は個人が特定されない形式で数字のみ集計します。気軽にそして正直にご回答ください。

* **マークシートは鉛筆またはシャープペンシル**で答えてください。

* 学籍番号のところは**自分の学籍番号を記入し、マークを塗って**ください。

学生生活・就職支援委員会

- あなたは何年生ですか。(マークシートの**解答欄 1**の該当する番号にマークしてください)
① 1 年生 ② 2 年生 ③ 3 年生 ④ 4 年生 ⑤ 編入生
- 居住形態を教えてください。(マークシートの**解答欄 2**の該当する番号にマークしてください)
① 実家 ② アパート・マンション ③ 下宿 ④ 学生会館 ⑤ その他
- 通学時間はどのくらいですか。(マークシートの**解答欄 3**の該当する番号にマークしてください)
① 30 分未満 ② 30 分～60 分未満 ③ 60 分～90 分未満 ④ 90 分～120 分未満
⑤ 120 分以上
- 通常時(実習時以外の通常の授業期間)のアルバイトについてうかがいます。
 - 1 週間の平均アルバイト日数はどのくらいですか。(マークシートの**解答欄 4**の該当する番号にマークしてください)
① 0 日(していない) ② 1 日 ③ 2～3 日 ④ 4～5 日 ⑤ 6 日以上
 - 1 回の平均アルバイト時間はどのくらいですか。(マークシートの**解答欄 5**の該当する番号にマークしてください)
① 2 時間未満 ② 2 時間～3 時間未満 ③ 3 時間～4 時間未満 ④ 4 時間～5 時間未満
⑤ 5 時間～6 時間未満 ⑥ 6 時間以上 ⑦ その他
- 平均睡眠時間はどのくらいですか。通常時と実習時に分けて回答してください。
 - 通常時(マークシートの**解答欄 6**の該当する番号にマークしてください)
① 3 時間未満 ② 3 時間～4 時間未満 ③ 4 時間～5 時間未満 ④ 5 時間～6 時間未満
⑤ 6 時間～7 時間未満 ⑥ 7 時間～8 時間 ⑦ 8 時間以上
 - 実習時(マークシートの**解答欄 7**の該当する番号に未満マークしてください)
***1 年生はまだ実習をしていないので回答しないでください。**
① 3 時間未満 ② 3 時間～4 時間未満 ③ 4 時間～5 時間未満 ④ 5 時間～6 時間未満
⑤ 6 時間～7 時間未満 ⑥ 7 時間～8 時間未満 ⑦ 8 時間以上
- クラブ活動(課外活動)時間は週平均してどのくらいですか。(マークシートの**解答欄 8**の該当する番号にマークしてください)
① 参加していない ② 1 時間未満 ③ 1 時間～2 時間未満 ④ 2 時間～3 時間未満
⑤ 3 時間～4 時間未満 ⑥ 4 時間～5 時間未満 ⑦ 5 時間～6 時間未満 ⑧ 6 時間以上
- あなたは授業時間以外(オンデマンド型の場合は授業コマ相当の時間は除く)に、平日平均してどのくらい勉強(予習や復習)していますか。
 - 通常時
 - 専門科目(マークシートの**解答欄 9**の該当する番号にマークしてください)
① 30 分未満 ② 30 分～1 時間未満 ③ 1 時間～2 時間未満 ④ 2 時間～3 時間未満
⑤ 3 時間～4 時間未満 ⑥ 4 時間以上

(裏面に続く)

令和4（2022）年度 教育評価・学生生活 調査 （看護学部）

この調査は、本学でのよりよい教育を目指して実施しています。調査結果は、今後の教育やよりよい学生生活に向けての支援のために活用いたします。それ以外の目的では使用いたしません。成績などに影響することは全くございません。どうぞ率直なご意見をお願いいたします。

- 質問は2部構成です。Aは教育等に関する項目、Bは学生生活に関する具体的な項目です。
- Aの質問は67問、Bの質問は14種類あります。質問の番号に該当する解答欄にマークしてください。
- 所要時間は40分程度です。

* 必須

1. 氏名 *

2. 学籍番号 *

フィードバックをお待ちしています
2つの質問があります。



A. 教育等に関する調査

1. 現時点であなたが以下の項目の能力を身につけているかについて、回答してください

3. 一人ひとりの人間を総合的に理解することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

4. 他の人たちと相互に支え合い、成長し合う関係を築くことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

5. 異なる文化、価値観を持つ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

6. さまざまな人との間に支援に向けた関係を深めることができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

7. 人間の尊厳と権利を倫理的な視点から擁護する上での課題に気づくことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

8. 一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

9. 看護を受ける人の成長発達や生活の場に応じた看護に必要な知識・技術を用い、実践することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

10. 看護を受ける人の持つ力を活かして実践することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

11. 健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を用い、実践することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

12. 自らの行った実践を振り返り、評価することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

13. 災害等の危機的な状況下での人々の健康問題や支援活動に関心を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

14. 自らを取り巻く状況で取り組むべき課題を見出すことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

15. 自らが設定した諸課題の情報を適切に収集し、分析することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

16. 自らが設定した諸課題の解決に向けて、根拠に基づいて解決策を検討することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

17. 新たな課題に関心を持ち、解決に向けて主体的に取り組むことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

18. 変化する保健医療福祉システムにおける看護職及び他の専門職の機能と役割を理解することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

19. 他の関係職種との情報交換や問題解決にむけた連携に参加することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

20. 地域社会のなかで、健康上の諸課題に対応するためにネットワークの一員として参加することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

21. 専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

22. 国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

23. 専門職を目指す者同士で共に教え学びあい、成長し合う姿勢を持つことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

24. 国内外の健康上の諸課題とその背景を理解することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

25. 看護の専門性を活かした国際貢献に関心を持つことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

26. 変動する社会や種々の状況下での人々の健康へのニーズに関心を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

27. より良い社会の実現にむけて、新たな看護を創り出そうとする姿勢を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

II. 本学のカリキュラムに対するあなたの考えを回答してください。

28. 高等学校での学習を補ったり、大学での学習へとつないでいくことを考えたカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

29. 幅広い視点から創造的な思考力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

30. 医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

31. エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

32. さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

33. 国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

34. 看護職（保健師・看護師）に共通する地域社会の中で連携して実践していくための能力を育成するよう
なカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

35. 学習段階に応じたレベル別の看護学実習を展開するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

36. 一人ひとりの人間がもつ固有の価値を認めて関係を築く能力と人間の尊厳と権利を擁護する能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

37. 健康レベルに応じた看護実践能力に加え、急性期化する医療機関での看護実践能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

III. 学生生活における以下の内容に関する満足度を回答してください

38. 学生一人一人を尊重してくれる教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

39. 授業以外でも、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

40. 人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

41. 学問分野の専門家として優れた教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

42. 教員による個別指導が充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

43. クラス担当教員による支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

44. 事務職員の対応や支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

--

45. 保健室による支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

46. 学生相談室による支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

47. 課外活動(部活・サークル・学園祭)に関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

48. 図書館の開館時間は適切である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

49. 図書館の蔵書の種類や冊数は十分である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

50. 図書館の文献検索システムは充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

51. 図書館に関する情報の案内（メールによる情報提供等）は充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

52. 図書館の利用に関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

53. 情報処理室あるいは視聴覚教室の開室時間は適切である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

54. 情報処理室あるいは視聴覚教室のパソコン・印刷機の処理能力や使えるアプリケーションは十分である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

55. 情報処理室あるいは視聴覚教室で利用できるパソコンの台数は十分である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

56. 実習室の教育器材は充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

--

57. 実習室は学習したい時間に自由に学習できる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

58. 生協や食堂または自動販売機（食品販売機）のサービスに満足している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

59. ハラスメント防止のための大学の体制や支援に満足している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

60. 国際交流・留学に関する支援に満足している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

--

61. 就職・キャリアに関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

62. 奨学金制度など経済的なサポートが充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

63. 国家試験に関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

64. 学生からの要望を即時的に聞き取るシステム（目安箱）に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

65. 一般的に施設・設備・教育器材に満足している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

66. 一般的に学生生活に満足している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

67. 本学に入学してよかったと思う *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

68. 自分の成長を実感している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

--

69. 大学の教育に対するあなたの考えや感想など、自由にお書きください。

B. 学生生活全般

学生生活全般についてお伺いいたします。一番近いと思うところを選んでください。

70. 現在、住んでいる住居の種類はどれですか *

- 実家（自宅）
- 下宿
- アパート・マンション
- 学生会館
- 自宅（結婚などして）
- その他

現在のあなたの1ヶ月の平均的な収入などについてお聞きます。なお、以下の項目は全て学校納付金を除く経済生活とします。各項目について、それぞれあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。

71. 家族からの援助額（生活費として） *

- 3万円未満
- 3万円～6万円未満
- 6万円～9万円未満
- 9万円～12万円未満
- 12万円～15万円未満
- 15万円～18万円未満
- 18万円～21万円未満
- 21万円～24万円未満
- 24万円～27万円未満
- 27万円～30万円
- 30万円以上

72. アルバイトによる収入 *

- ある
- ない

73. 授業期間中の1ヶ月のアルバイト収入額はいくらですか。

- 1万円未満
- 1万円～2万円未満
- 2万円～3万円未満
- 3万円～4万円未満
- 4万円～5万円未満
- 5万円～6万円未満
- 6万円～7万円未満
- 7万円～8万円未満
- 8万円～9万円未満
- 9万円～10万円未満
- 10万円以上

74. 職場からの収入（大学院生のみ回答）

- ある
- ない

現在のあなたの1ヶ月の平均的な支出（自分自身に関わる支出のみ）などについてお聞きします。なお、以下の項目は全て学校納付金を除く経済生活とします。
各項目について、それぞれあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。

75. 食費（自宅通学者は外食費）*

- 1万円未満
- 1万円～2万円未満
- 2万円～3万円未満
- 3万円～4万円未満
- 4万円～5万円未満
- 5万円以上

76. 住居費（家賃、光熱水費を含む）＜自宅通学者は除く＞

- 3万円未満
- 3万円～5万円未満
- 5万円～7万円未満
- 7万円～9万円未満
- 9万円～11万円未満
- 11万円以上

77. 勉学費（学納金を除いた書籍、文具、コピーなどに要する経費）*

- 5千円未満
- 5千円～1万円未満
- 1万円～1.5万円未満
- 1.5万円～2万円未満
- 2万円以上

78. 通学費 *

- 0円
- 1～5千円未満
- 5千円～1万円未満
- 1万円～1.5万円未満
- 1.5万円～2万円未満
- 2万円以上

79. 通信費（携帯電話・インターネット契約、接続料などを含む） *

- 1千円未満
- 1千円～ 5千円未満
- 5千円 ～ 1万円未満
- 1万円 ～1.5万円未満
- 1.5万円～2万円未満
- 2万円～2.5万円未満
- 2.5万円～3万円未満
- 3万円～3.5万円未満
- 3.5万円～4万円未満
- 4万円～4.5万円未満
- 4.5万円～5万円未満
- 5万円以上

--

「アルバイトによる収入」で「ある」と回答した学生への質問です。
各項目について、それぞれ回答してください。

80. 入学以来、アルバイトをどのようにしていましたか。1つだけ選んでチェックしてください。

- 長期休暇のみ
- 授業期間中ときどき
- 授業期間いつも
- 授業、実習期間いつも
- 長期休暇中及び授業期間いつも
- その他

81. アルバイトの目的はなんですか。該当する項目全てにチェックしてください。

- 学費及び勉学費を得る
- 生活費を得る
- クラブ活動・習い事等の費用を得る
- 娯楽・嗜好品費を得る
- 高額商品を購入する
- 社会勉強
- 友人を作る
- 時間が空いているため
- 通信費
- その他

授業期間中のアルバイトについての質問です。

82. 授業期間中にアルバイトをしたことがありますか（していますか） *

ある

ない

83. 授業期間中の1週間の平均アルバイト日数はどのくらいですか。

1つだけ選んでチェックしてください。

1日

2～3日

4～5日

6～7日

84. 授業期間中の1回の平均アルバイト時間はどのくらいですか。1つだけ選んでチェックしてください。

2時間未満

2時間～3時間未満

3時間～4時間未満

4時間～5時間未満

5時間～6時間未満

6時間以上

その他

85. 授業期間中のアルバイトについて、該当する項目全てにチェックしてください。

- 家庭教師・塾講師
- 事務職種
- 販売業（レジなど）
- 接客業（ウェイター・ウエイтрレスなど）
- 医療職（具体的に →次の質問に記入してください）
- その他

86. 授業期間中のアルバイトについて、「医療職」を選択した学生は、以下に書いてください。

87. 全員の学生にお聞きします。あなたは、現在、課外活動（学内・学外）に参加していますか。1つだけ選んでチェックしてください。*

- 加入し、活動している
- 加入のみで、活動していない
- 以前加入していたがやめた
- 最初から加入していない

課外活動に「加入し、活動している」「加入のみで、活動していない」「以前加入していたがやめた」と回答した学生への質問です。

88. 加入している（していた）学内課外活動について、該当する項目全てにチェックしてください。

- 学内活動には参加していない
- 総合音楽サークル
- 手話サークルCLAP
- NACEF
- 災害救護ボランティアサークルSKV
- EFCボランティアサークル
- 日赤6大学交流サークル
- ARP～All Round Players～
- 日赤テニス部
- Arrosoir
- IKAN室内楽アンサンブル部
- 学生会（図書の一部会も含む）
- KUD
- SOOC
- バドミントンサークル
- 青春しわくちゃ☆クラブ
- ヨガサークル
- Chum
- 結束バンド
- 図書館ビューティクラブ（TBC）
- 図書館向上グループ（TKG）

89. 学外課外活動（インターカレッジ・同好会・ボランティアなど）への参加状況にチェックしてください。*

- 参加していない
- 参加している
- 以前参加していた

90. 課外活動に参加した目的は何ですか。該当する項目全てにチェックしてください。

- 友人を得るため
- 知識・教養・技術等を身につけるため
- 自己成長や自己研鑽のため
- 興味・関心があったから
- 楽しむため
- 健康増進のため
- その他

91. クラブ活動（課外活動）時間は週平均してどのくらいですか。1つ選んでチェックしてください。

- 1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間～4時間未満
- 4時間～5時間未満
- 5時間～6時間未満
- 6時間以上

全員の学生にお聞きします。

92. 現在大学で主催している課外教育プログラムも含めて、今後どのようなプログラムを希望しますか。最も希望するもの1つを選んでチェックしてください。*

- 教養講座などの講演会
- スポーツ講習会など
- 海外研修
- 救急法の講習会
- その他

学期中の平日（月～金曜日）1日の生活時間についてお聞きします。
各項目について、それぞれあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。

睡眠時間について

93. 実習がない期間の睡眠時間 *

- 3時間未満
- 3時間～4時間未満
- 4時間～5時間未満
- 5時間～6時間未満
- 6時間～7時間未満
- 7時間～8時間未満
- 8時間以上

94. 実習中の睡眠時間 *

- 3時間未満
- 3時間～4時間未満
- 4時間～5時間未満
- 5時間～6時間未満
- 6時間～7時間未満
- 7時間～8時間未満
- 8時間以上

学習時間について

普段時（実習がない期間）の学習時間

95. 看護専門科目 *

- 30分未満
- 30分～1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間以上

96. 「看護専門科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分～1時間未満」と回答した学生への質問です。

その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください。

- 勉強の仕方がわからないから
- アルバイトで忙しいから
- サークルが忙しいから
- 家庭の事情で忙しいから
- やる気がないから
- テスト前にすればよいから
- 授業のみで十分理解できているから
- 人間関係のことで手がつかないから
- その他

97. 基礎教養科目 *

- 30分未満
- 30分～1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間以上

98. 「基礎教養科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分～1時間未満」と回答した学生への質問です。

その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください。

- 勉強の仕方がわからないから
- アルバイトで忙しいから
- サークルが忙しいから
- 家庭の事情で忙しいから
- やる気がないから
- テスト前にすればよいから
- 授業のみで十分理解できているから
- 人間関係のことで手がつかないから
- その他

99. 実習がある期間の学習時間 *

- 30分未満
- 30分～1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間以上

100. あなたは授業をよく理解するために、どのような勉強の仕方をしていますか。該当する項目全てをチェックしてください。*

- ノートや配布資料を復習する
- インターネットで検索する
- 参考書を買って調べる
- 図書館等で文献を調べる
- 友だちと話して理解するようにする
- 先生に質問する
- 特にない
- その他

101. 通学時間（片道）*

- 30分未満
- 30分～60分未満
- 60分～90分未満
- 90分～120分未満
- 120分以上

102. 健康状態についてお聞きします。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- いつも好調で、異常を感じない
- 1年に1～2回風邪をひく程度
- 3ヶ月に1～2回は病気によって欠席することがある
- 1ヶ月に1～2回は病気によって欠席することがある
- 常に疲労感や不調を感じている
- 治療している病気がある（具体的に →次の質問に記入してください）
- その他

103. 健康状態について「治療している病気がある」と選択した方は以下にお書きください。*

食生活についてお聞きします。

104. 朝食は食べていますか。*

- ほとんど毎日食べている
- ときどき食べている
- ほとんど食べていない

105. 昼食は食べていますか。*

- ほとんど毎日食べている
- ときどき食べている
- ほとんど食べていない

106. 夕食は食べていますか。*

- ほとんど毎日食べている
- ときどき食べている
- ほとんど食べていない

107. 入学してから今までに、悩みや不安はありましたか。当てはまる方にチェックしてください。*

- あった (ある)
- なかった (ない)

108. どんな悩みや不安がありましたか (ありますか)。該当する項目全てにチェックしてください。

- 看護師・助産師としての適性
- 学業に関する能力的問題
- 健康について
- 人生観について
- 将来の進路
- 友人との人間関係
- 異性問題
- 家族や家庭内のこと
- 経済的な問題
- 課外活動
- ハラスメント
- その他

109. その悩みや不安を誰に相談しましたか。最もあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。

- 誰にも相談しない
- 友人
- 家族
- 学生相談室・カウンセラー
- 恩師や先輩
- クラス担当教員や学生担当教員
- 実習担当教員
- その他の教員
- 保健室の職員
- 人権倫理相談員
- 大学事務職員
- その他

110. 全員の学生にお聞きします。本大学の学生相談室を、あなたは利用したことがありますか。*

- 利用した
- 利用していない

111. 今後、学生相談室をあなたは利用したいと思いますか。あてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- 利用したい
- 使用したいがちゅうちよする（その理由 一次の質問に記入してください）
- 利用したくない
- 分からない

112. 「使用したいがちゅうちよする」を選んだ学生は、その理由を以下に書いてください。

大学生活についてお聞きします。

113. 本学に入学してよかったと思いますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- よかったと思う（具体的な理由 一次の質問に記入してください）
- よかったとはいえない（具体的な理由 一次の質問に記入してください）
- どちらともいえない（具体的な理由 一次の質問に記入してください）

114. その具体的な理由を書いてください。*

115. 本学での勉学を続けることについてどのように考えていますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- このまま勉学を続ける
- 他の看護系大学へ転学したい
- 看護系以外の専攻に変更したい
- その他

116. あなたの学生生活は充実していますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- とても充実している
- やや充実している
- どちらともいえない
- あまり充実していない
- まったく充実していない

117. 大学生活の中であなたが大切に思っていることは何ですか。主なものを2つ以内で選んでチェックしてください。*

最大2個のオプションを選択してください。

- 専門的知識や技術を習得する
- 教養を深める
- クラブ・サークル等で活躍する
- 自由を満喫する
- 交友関係
- その他

118. 大学に対して特に期待や要望することについて、主なものを3つ以内で選んでチェックしてください。*

最大3個のオプションを選択してください。

- 教授陣の充実
- カリキュラムの改善
- 授業内容の改善
- 講演会、教養講座等課外教育プログラムの充実
- 正課関連施設・設備（例えば、教室や図書館など）の改善
- 福利厚生施設・設備（例えば、食堂やロッカー室など）の改善
- 課外活動施設・設備（例えば、部室や自治会室など）の改善
- 奨学金・貸付金・融資資金等の充実
- 学生の就職指導の充実
- 特にない
- その他

卒業後の進路（希望も含む）についてお聞きします。

119. 最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- 病院などに就職
- 大学院に進学
- 企業・自治体に就職
- 他大学に進学
- 助産師学校に進学
- 教育機関（養護教員などを含む）に就職
- 保健所・保健センターに就職
- 外国に留学
- 専業主婦（夫）
- まだ決めていない・わからない
- その他

120. 「病院などに就職」したいと回答した学生への質問です。

どのような病院に就職したいと思っていますか。1つだけ選んでチェックしてください。

- 日赤系の病院
- 国公立の病院
- 大学病院
- その他の病院
- 診療所
- その他

121. 「大学院に進学」したいと回答した学生への質問です。

どの大学院に進学したいと思っていますか。1つだけ選んでチェックしてください。

- 本学
- 本学以外（その理由 → 次の質問に記入してください）

122. 「本学以外」を選んだ学生は、以下にその理由を書いてください。

アンケートはこちらで終了です。最後に「送信」ボタンを押してページを閉じてください。ありがとうございました。

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

 Microsoft Forms



令和4（2022）年度 教育評価・学生生活 調査 （さいたま看護学部）

この調査は、本学でのよりよい教育を目指して実施しています。調査結果は、今後の教育やよりよい学生生活に向けての支援のために活用いたします。それ以外の目的では使用いたしません。成績などに影響することは全くございません。どうぞ率直なご意見をお願いいたします。

- 質問は2部構成です。Aは教育等に関する項目、Bは学生生活に関する具体的な項目です。
- Aの質問は67問、Bの質問は14問あります。質問の番号に該当する解答にマークしてください。
- 所要時間は40分程度です。

* 必須

1. 氏名 *

2. 学籍番号 *

A. 教育等に関する調査

1. 現時点であなたが以下の項目の能力を身につけているかについて、回答してください

3. 一人ひとりの人間を総合的に理解することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

4. 他の人たちと相互に支え合い、成長し合う関係を築くことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

5. 異なる文化、価値観を持つ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度を持つことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

6. さまざまな人との間に支援に向けた関係を深めることができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

7. 人間の尊厳と権利を倫理的な視点から擁護する上での課題に気づくことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

8. 一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

9. 看護を受ける人の成長発達や生活の場に応じた看護に必要な知識・技術を用い、実践することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

10. 看護を受ける人の持つ力を活かして実践することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

11. 健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を用い、実践することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

12. 看護を受ける人の安全を守るための配慮ができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

13. 自らの行った実践を振り返り、評価することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

14. 災害等の危機的な状況下での人々の健康問題や支援活動に関心を持つことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

15. 自らを取り巻く状況で取り組むべき課題を見出すことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

16. 自らが設定した諸課題の情報を適切に収集し、分析することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

17. 自らが設定した諸課題の解決に向けて、根拠に基づいて解決策を検討することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

18. 新たな課題に関心を持ち、解決に向けて主体的に取り組むことができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

19. 変化する保健医療福祉システムにおける看護職及び他の専門職の機能と役割を理解することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

20. 他の関係職種との情報交換や問題解決にむけた連携に参加することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

21. コミュニティのなかで、健康上の諸課題に対応するためにネットワークの一員として参加することができる *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

22. 専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

23. 国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

24. 専門職を目指す者同士で共に教え学びあい、成長し合う姿勢を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

25. 人々の生活の場であるコミュニティに関心を向けることができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

26. コミュニティにおける健康上の諸課題とその背景を理解することができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

27. 看護の専門性を活かしたコミュニティへの貢献に関心と意欲を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

28. 変動する社会や種々の状況下での人々の健康へのニーズに関心を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

29. より良い社会の実現にむけて、新たな看護を創り出そうとする姿勢を持つことができる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

II. 本学のカリキュラムに対するあなたの考えを回答してください。

30. 高等学校での学習を補ったり、大学での学習へとつないでいくことを考えたカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

31. 幅広い視点から創造的な思考力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

32. 医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

33. エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

34. さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

35. コミュニティで生きる人々の視点に基づいた看護支援を行うための能力の育成に向けてコミュニティアを系統的に学ぶことができるカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

36. 看護職（保健師・看護師）に共通するコミュニティの中で連携して実践していくための能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

37. 学習段階に応じたレベル別の看護学実習を展開するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

38. 一人ひとりの人間がもつ固有の価値を認めて関係を築く能力と人間の尊厳と権利を擁護する能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

39. 健康レベルに応じた看護実践能力に加え、人々の生活の場であるコミュニティでの看護実践能力を育成するようなカリキュラムである *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

III. 学生生活における以下の内容に関する満足度を回答してください

40. 学生一人一人を尊重してくれる教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

41. 授業以外でも、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

42. 人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

43. 学問分野の専門家として優れた教員が多い *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

44. 教員による個別指導が充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

45. 学生担当教員による支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

46. 事務職員の対応や支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

47. 保健室による支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

48. 学生相談室による支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

49. 課外活動(部活・サークル・学園祭)に関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

50. 図書館の開館時間は適切である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

51. 図書館の蔵書の種類や冊数は十分である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

52. 図書館の文献検索システムは充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

53. 図書館に関する情報の案内（メールによる情報提供等）は充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

54. 図書館の利用に関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

55. 情報処理室あるいは視聴覚教室の開室時間は適切である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

56. 情報処理室あるいは視聴覚教室のパソコン・印刷機の処理能力や使えるアプリケーションは十分である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

57. 情報処理室あるいは視聴覚教室で利用できるパソコンの台数は十分である *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

58. 実習室の教育器材は充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

59. 実習室は学習したい時間に自由に学習できる *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

60. 自動販売機（食品販売機）、生協無人販売所のサービスに満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

61. ハラスメント防止のための大学の体制や支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

62. 国際交流・留学に関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

63. 就職・キャリアに関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

64. 奨学金制度など経済的なサポートが充実している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

65. 国家試験に関する支援に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

66. 学生からの要望を即時的に聞き取るシステム（目安箱）に満足している *

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

67. 一般的に施設・設備・教育器材に満足している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

68. 一般的に学生生活に満足している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

69. 本学に入学してよかったと思う *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

70. 自分の成長を実感している *

- 強くそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそうは思わない

71. 大学の教育に対するあなたの考えや感想など、自由にお書きください。

B. 学生生活全般

学生生活全般についてお伺いいたします。一番近いと思うところを選んでください。

72. 現在、住んでいる住居の種類はどれですか *

- 実家（自宅）
- 下宿
- アパート・マンション
- 学生会館
- 自宅（結婚などして）
- その他

現在のあなたの1ヶ月の平均的な収入などについてお聞きます。なお、以下の項目は全て学校納付金を除く経済生活とします。各項目について、それぞれあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。

73. 家族からの援助額（生活費として） *

- 3万円未満
- 3万円～6万円未満
- 6万円～9万円未満
- 9万円～12万円未満
- 12万円～15万円未満
- 15万円～18万円未満
- 18万円～21万円未満
- 21万円～24万円未満
- 24万円～27万円未満
- 27万円～30万円
- 30万円以上

74. アルバイトによる収入 *

- ある
- ない

75. 授業期間中の1ヶ月のアルバイト収入額はいくらですか。

- 1万円未満
- 1万円～2万円未満
- 2万円～3万円未満
- 3万円～4万円未満
- 4万円～5万円未満
- 5万円～6万円未満
- 6万円～7万円未満
- 7万円～8万円未満
- 8万円～9万円未満
- 9万円～10万円未満
- 10万円以上

76. 職場からの収入（大学院生のみ回答）

- ある
- ない

現在のあなたの1ヶ月の平均的な支出（自分自身に関わる支出のみ）などについてお聞きします。なお、以下の項目は全て学校納付金を除く経済生活とします。
各項目について、それぞれあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。

77. 食費（自宅通学者は外食費）*

- 1万円未満
- 1万円～2万円未満
- 2万円～3万円未満
- 3万円～4万円未満
- 4万円～5万円未満
- 5万円以上

78. 住居費（家賃、光熱水費を含む）＜自宅通学者は除く＞

- 3万円未満
- 3万円～5万円未満
- 5万円～7万円未満
- 7万円～9万円未満
- 9万円～11万円未満
- 11万円以上

79. 勉学費（学納金を除いた書籍、文具、コピーなどに要する経費）*

- 5千円未満
- 5千円～1万円未満
- 1万円～1.5万円未満
- 1.5万円～2万円未満
- 2万円以上

80. 通学費 *

- 0円
- 1～5千円未満
- 5千円～1万円未満
- 1万円～1.5万円未満
- 1.5万円～2万円未満
- 2万円以上

81. 通信費（携帯電話・インターネット契約、接続料などを含む） *

- 1千円未満
- 1千円～ 5千円未満
- 5千円 ～ 1万円未満
- 1万円 ～1.5万円未満
- 1.5万円～2万円未満
- 2万円～2.5万円未満
- 2.5万円～3万円未満
- 3万円～3.5万円未満
- 3.5万円～4万円未満
- 4万円～4.5万円未満
- 4.5万円～5万円未満
- 5万円以上

「アルバイトによる収入」で「ある」と回答した学生への質問です。
各項目について、それぞれ回答してください。

82. 入学以来、アルバイトをどのようにしていましたか。1つだけ選んでチェックしてください。

- 長期休暇のみ
- 授業期間中ときどき
- 授業期間いつも
- 授業、実習期間いつも
- 長期休暇中及び授業期間いつも
- その他

83. アルバイトの目的はなんですか。該当する項目全てにチェックしてください。

- 学費及び勉学費を得る
- 生活費を得る
- クラブ活動・習い事等の費用を得る
- 娯楽・嗜好品費を得る
- 高額商品を購入する
- 社会勉強
- 友人を作る
- 時間が空いているため
- 通信費
- その他

授業期間中にアルバイトをしたことのある学生への質問です。
授業期間中にはアルバイトをしたことがない学生は、質問89に進んでください。

84. 授業期間中にアルバイトをしたことがありますか（していますか）

- ある
- ない

85. 授業期間中の1週間の平均アルバイト日数はどのくらいですか。
1つだけ選んでチェックしてください。

- 1日
- 2～3日
- 4～5日
- 6～7日

86. 授業期間中の1回の平均アルバイト時間はどのくらいですか。1つだけ選んでチェックしてください。

- 2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間～4時間未満
- 4時間～5時間未満
- 5時間～6時間未満
- 6時間以上
- その他

87. 授業期間中のアルバイトについて、該当する項目全てにチェックしてください。

- 家庭教師・塾講師
- 事務職種
- 販売業（レジなど）
- 接客業（ウェイター・ウエイтрレスなど）
- 医療職（具体的に →次の質問に記入してください）
- その他

88. 授業期間中のアルバイトについて、「医療職」を選択した学生は、以下に書いてください。

全員の学生にお聞きします。

89. あなたは、現在、課外活動（学内・学外）に参加していますか。1つだけ選んでチェックしてください。*

- 加入し、活動している
- 加入のみで、活動していない
- 以前加入していたがやめた
- 最初から加入していない

課外活動に「加入し、活動している」「加入のみで、活動していない」「以前加入していたがやめた」と回答した学生への質問です。

90. 加入している（していた）学内課外活動について、該当する項目全てにチェックしてください。

- 学内活動には参加していない
- 総合音楽サークル
- 手話サークルCLAP
- NACEF
- 災害救護ボランティアサークルSKV
- EFCボランティアサークル
- 日赤6大学交流サークル
- ARP～All Round Players～
- 日赤テニス部
- Arrosoir
- IKAN室内楽アンサンブル部
- 学生会（図書の一部会も含む）
- KUD
- SOOC
- バドミントンサークル
- 青春しわくちゃ☆クラブ
- ヨガサークル
- Chum
- 結束バンド
- 図書館ビューティクラブ（TBC）
- 図書館向上グループ（TKG）

91. 学外課外活動（インターカレッジ・同好会・ボランティアなど）への参加状況にチェックしてください。*

- 参加していない
- 参加している
- 以前参加していた

92. 課外活動に参加した目的は何ですか。該当する項目全てにチェックしてください。

- 友人を得るため
- 知識・教養・技術等を身につけるため
- 自己成長や自己研鑽のため
- 興味・関心があったから
- 楽しむため
- 健康増進のため
- その他

93. クラブ活動（課外活動）時間は週平均してどのくらいですか。1つ選んでチェックしてください。

- 1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間～4時間未満
- 4時間～5時間未満
- 5時間～6時間未満
- 6時間以上

全員の学生にお聞きします。

94. 現在大学で主催している課外教育プログラムも含めて、今後どのようなプログラムを希望しますか。最も希望するもの1つを選んでチェックしてください。*

- 教養講座などの講演会
- スポーツ講習会など
- 海外研修
- 救急法の講習会
- その他

学期中の平日（月～金曜日）1日の生活時間についてお聞きします。
各項目について、それぞれあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。

睡眠時間について

95. 実習がない期間の睡眠時間 *

- 3時間未満
- 3時間～4時間未満
- 4時間～5時間未満
- 5時間～6時間未満
- 6時間～7時間未満
- 7時間～8時間未満
- 8時間以上

96. 実習中の睡眠時間 *

- 3時間未満
- 3時間～4時間未満
- 4時間～5時間未満
- 5時間～6時間未満
- 6時間～7時間未満
- 7時間～8時間未満
- 8時間以上

学習時間について

普段時（実習がない期間）の学習時間

97. 看護専門科目 *

- 30分未満
- 30分～1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間以上

98. 「看護専門科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分～1時間未満」と回答した学生への質問です。

その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください。

- 勉強の仕方がわからないから
- アルバイトで忙しいから
- サークルが忙しいから
- 家庭の事情で忙しいから
- やる気がないから
- テスト前にすればよいから
- 授業のみで十分理解できているから
- 人間関係のことで手がつかないから
- その他

99. 基礎教養科目 *

- 30分未満
- 30分～1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間以上

100. 「基礎教養科目」について、「学習時間」が「30分未満」「30分～1時間未満」と回答した学生への質問です。

その理由として最も当てはまる1つをチェックしてください。

- 勉強の仕方がわからないから
- アルバイトで忙しいから
- サークルが忙しいから
- 家庭の事情で忙しいから
- やる気がないから
- テスト前にすればよいから
- 授業のみで十分理解できているから
- 人間関係のことで手がつかないから
- その他

101. 実習がある期間の学習時間 *

- 30分未満
- 30分～1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間～3時間未満
- 3時間以上

102. あなたは授業をよく理解するために、どのような勉強の仕方をしていますか。該当する項目全てをチェックしてください。*

- ノートや配布資料を復習する
- インターネットで検索する
- 参考書を買って調べる
- 図書館等で文献を調べる
- 友だちと話して理解するようにする
- 先生に質問する
- 特にない
- その他

103. 通学時間（片道）*

- 30分未満
- 30分～60分未満
- 60分～90分未満
- 90分～120分未満
- 120分以上

104. 健康状態についてお聞きします。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- いつも好調で、異常を感じない
- 1年に1～2回風邪をひく程度
- 3ヶ月に1～2回は病気によって欠席することがある
- 1ヶ月に1～2回は病気によって欠席することがある
- 常に疲労感や不調を感じている
- 治療している病気がある（具体的に →次の質問に記入してください）
- その他

105. 「治療している病気がある」と選択した方は以下にお書きください。*

食生活についてお聞きします。

106. 朝食は食べていますか。*

- ほとんど毎日食べている
- ときどき食べている
- ほとんど食べていない

107. 昼食は食べていますか。*

- ほとんど毎日食べている
- ときどき食べている
- ほとんど食べていない

108. 夕食は食べていますか。*

- ほとんど毎日食べている
- ときどき食べている
- ほとんど食べていない

109. 入学してから今までに、悩みや不安はありましたか。当てはまる方にチェックしてください。*

- あった (ある)
- なかった (ない)

110. どんな悩みや不安がありましたか (ありますか)。該当する項目全てにチェックしてください。

- 看護師・助産師としての適性
- 学業に関する能力的問題
- 健康について
- 人生観について
- 将来の進路
- 友人との人間関係
- 異性問題
- 家族や家庭内のこと
- 経済的な問題
- 課外活動
- ハラスメント
- その他

111. その悩みや不安を誰に相談しましたか。最もあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。

- 誰にも相談しない
- 友人
- 家族
- 学生相談室・カウンセラー
- 恩師や先輩
- クラス担当教員や学生担当教員
- 実習担当教員
- その他の教員
- 保健室の職員
- 人権倫理相談員
- 大学事務職員
- その他

112. 全員の学生にお聞きします。本大学の学生相談室を、あなたは利用したことがありますか。*

- 利用した
- 利用していない

113. 今後、学生相談室をあなたは利用したいと思いませんか。あてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- 利用したい
- 使用したいがちゅうよする（その理由 一次の質問に記入してください）
- 利用したくない
- 分からない

114. 「使用したいがちゅうよする」を選んだ学生は、その理由を以下に書いてください。

大学生活についてお聞きします。

115. 本学に入学してよかったと思いますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- よかったと思う（具体的な理由 一次の質問に記入してください）
- よかったとはいえない（具体的な理由 一次の質問に記入してください）
- どちらともいえない（具体的な理由 一次の質問に記入してください）

116. その具体的な理由を書いてください。*

117. 本学での勉学を続けることについてどのように考えていますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- このまま勉学を続ける
- 他の看護系大学へ転学したい
- 看護系以外の専攻に変更したい
- その他

118. あなたの学生生活は充実していますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- とても充実している
- やや充実している
- どちらともいえない
- あまり充実していない
- まったく充実していない

119. 大学生活の中であなたが大切に思っていることは何ですか。主なものを2つ以内で選んでチェックしてください。*

最大2個のオプションを選択してください。

- 専門的知識や技術を習得する
- 教養を深める
- クラブ・サークル等で活躍する
- 自由を満喫する
- 交友関係
- その他

120. 大学に対して特に期待や要望することについて、主なものを3つ以内で選んでチェックしてください。*

最大3個のオプションを選択してください。

- 教授陣の充実
- カリキュラムの改善
- 授業内容の改善
- 講演会、教養講座等課外教育プログラムの充実
- 正課関連施設・設備（例えば、教室や図書館など）の改善
- 福利厚生施設・設備（例えば、食堂やロッカー室など）の改善
- 課外活動施設・設備（例えば、部室や自治会室など）の改善
- 奨学金・貸付金・融資資金等の充実
- 学生の就職指導の充実
- 特にない
- その他

卒業後の進路（希望も含む）についてお聞きします。

121. 最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。*

- 病院などに就職
- 大学院に進学
- 企業・自治体に就職
- 他大学に進学
- 助産師学校に進学
- 教育機関（養護教員などを含む）に就職
- 保健所・保健センターに就職
- 外国に留学
- 専業主婦（夫）
- まだ決めていない・わからない
- その他

122. 「病院などに就職」したいと回答した学生への質問です。

どのような病院に就職したいと思っていますか。1つだけ選んでチェックしてください。

- 日赤系の病院
- 国公立の病院
- 大学病院
- その他の病院
- 診療所
- その他

123. 「大学院に進学」したいと回答した学生への質問です。

どの大学院に進学したいと思っていますか。1つだけ選んでチェックしてください。

- 本学
- 本学以外（その理由 → 次の質問に記入してください）

124. 「本学以外」を選んだ学生は、以下にその理由を書いてください。

アンケートはこちらで終了です。最後に「送信」ボタンを押してページを閉じてください。ありがとうございました。

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

 Microsoft Forms